

「おかしいな？」と思ったときに
困ったときのQ&A



最初に
チェック
しましょう

あなたの「困った」は、 なんですか？

パソコンを使い始めたばかりの方、もうかなり使い込んでいる方、久しぶりに触ってみている方。こんな情報がほしいというとき、あんなことがやりたいというとき、そして思いがけないトラブルに見舞われたとき。人によって、状況によって、いろいろな「困った」があり、解決方法もそれぞれ異なります。このページは最初のチェックポイントです。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

トラブル発生！ おかしい画面が出た、 うまく動作しない、など

この本が解決の糸口を提供します。次ページ以降の説明を参考に、冷静に、根気よく、解決策を探しましょう。なお、Q&A事例探しには電子マニュアル「ばそガイド」が便利です。



パソコンで したい、 パソコンで何ができるの？など

別冊の『快適パソコン生活Book』には、このパソコンを使いこなすためのヒントがたくさんつまっているので参考にしてください。また、電子マニュアル「ばそガイド」もあわせて活用しましょう。



画面に出てくる 言葉(専門用語) がわからない

パソコンに入っている「用語集」を利用してください。「用語集」の起動アイコンは、電子マニュアル「ばそガイド」の画面上部にあります。

トラブル情報が 足りない・・・

「ばそガイド」やこの本では、よくあるトラブル事例を幅広く取り上げて対処法を紹介していますが、インターネットなどを活用すればもっと多くの情報が得られます。詳しくは(9)ページをご覧ください。

電話で相談したい

(10)ページをご覧ください。でも、多くのトラブルは案外かんたんに解決できるものです。いきなり電話をかけずに、この本や「ばそガイド」を参考にして解決を試みましょう。なお、技術的なお問い合わせについては事前に「お客様登録」が必要となります。



参照

- ・電子マニュアル「ばそガイド」について
...『はじめにお読みください』
- ・このパソコンの添付マニュアルについて
...『快適パソコン生活Book』
- ・お客様登録について
...『お客様登録ガイド』

祝日や夜間の電話サービスは？

有償となりますが、窓口をご用意しています。詳しくは「ばそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。

再セットアップしたい

この本のPART2で説明しています。ただ、再セットアップは最終手段。せっかく積み重ねてきた設定内容や作成データはいったん消去されます。p.31からの説明をよく読んで、ほかに対処法がないか慎重に判断されることをおすすめします。

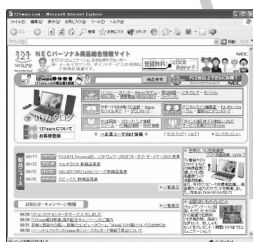
修理したい

ご要望により、持込修理、出張修理、引き取りサービスなどがご利用になれます。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。なお、修理は有償になる場合があります。本当に修理が必要な故障かどうか、「ばそガイド」やこの本を参考に、もう一度自己診断されることをおすすめします。



最新ドライバをダウンロードしたい

インターネットの121ware.comが便利です。(10)ページをご覧ください。なお、「お客様登録」済みの場合は、121ware.comでこのパソコンに関する最新情報を見つけやすくなります。また121ポップリンクを使うと、あなたのパソコンの最新情報がインターネット経由で自動的に届きます。



to be continued...

次ページからの「クイックレスキュー」では、代表的なトラブル事例や解決のヒントを見ていきます。

困っているのは、こんなことですか？

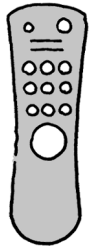
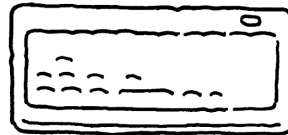
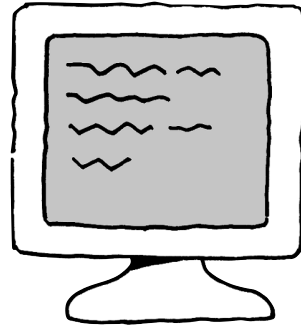
あなたが直面している問題は、この中にありませんか？それぞれの項目で指し示されているページ、またはマニュアルを参照してください。

- ⑤ 音が出ない
- ⑤ 音が小さすぎる、大きすぎる
『はじめにお読みください』

- ⑤ キーボードの反応が悪い、反応しない
- ⑤ ワンタッチスタートボタンや電源ボタンが動作しない p.7

- ⑤ リモコンの動きが悪い
『リモコン取扱説明書』

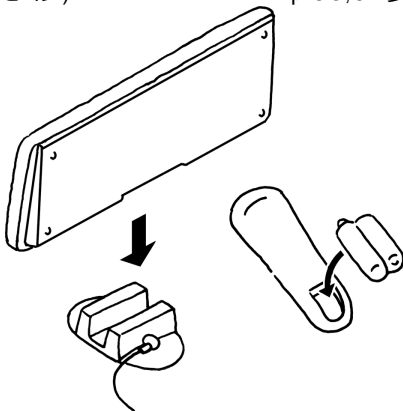
画面表示のトラブルについては、次ページをご覧ください



注意)図はイメージです。
パソコン本体に添付される機器の構成は、お買い上げのモデルによって異なります。

解決のヒント

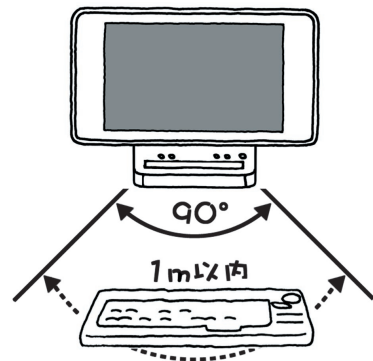
こまめにお手入れしましょう。また、バッテリーや電池が消耗していませんか？(ワイヤレスキーボード、リモコン) p.63,64参照



角度や距離に注意(ワイヤレスキーボード)

『はじめにお読みください』

(リモコンについては、『リモコン取扱説明書』をご覧ください)



⑤ CD-ROMが出てこなくなった
p.28

⑤ 音楽CDやDVD-Videoディスクが再生できない、CD-ROMのデータを見たい、など
『パソコンガイド』の「トラブル解決Q&A」-「CD/DVD」

⑤ 電源が切れない、入らない、入れたけれど画面が真っ暗、など
p.12

⑤ PCカードが取り出せない、イジェクトボタンが飛び出たままになってしまう、など
⑤ SDメモリーカードが取り出せない

『パソコン機能ガイド』

参照

・PCカード、SDメモリーカード、プリンタなど周辺機器の取り付け

...『パソコン機能ガイド』

・電源の入れ方と切り方、キーボード、ワンタッチスタートボタン、音量の調節

...『はじめにお読みください』

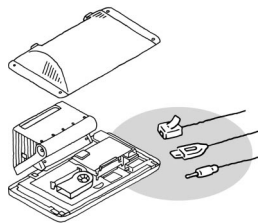
・リモコン

...『リモコン取扱説明書』

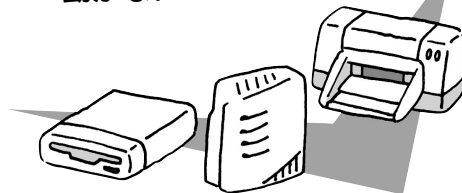
⑤ 周辺機器のつなぎ方がわからない

⑤ 本体の開け方、閉め方

『パソコン機能ガイド』



⑤ プリンタが動かない、うまく印刷できない、周辺機器がうまく動かない



『パソコン機能ガイド』、お使いの機器のマニュアル、など

解決のヒント

最初に、ケーブルのつなぎ方、電源を入れる順序、機器の側のスイッチの切り替え、パソコン側の設定など、基本的なことから調べてみましょう。案外すぐに解決するかもしれません。

to be continued...

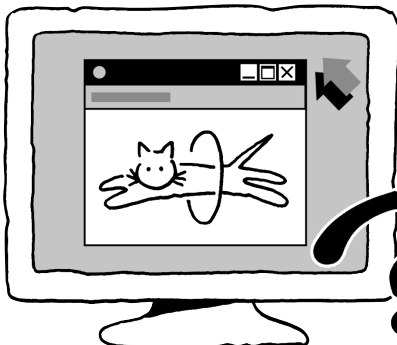
次ページでは、パソコン画面上で起こるトラブルを集めています。

困っているのは、こんなことですか？

画面表示を中心に、よくある症例を集めました。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

参照
・省電力状態、USB、IEEE1394、PCカードなど
...『パソコン機能ガイド』

それまでふつうに使えていたのに、急に・・・



・動かなくなった、フリーズした
・特定のウィンドウで反応しない



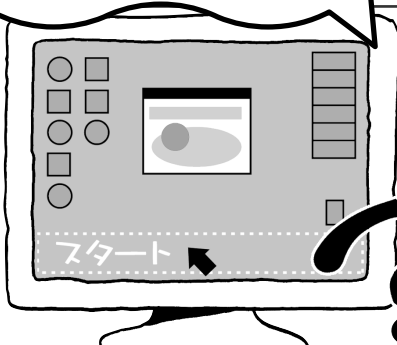
・こんな画面が出た

解決のヒント

直前に何ををしたかが重要です。ソフトをインストールした、周辺機器をつないだ、連続してたくさん操作した、というような場合に、ときどきこのような現象が起こります。対処方法はp.5をご覧ください。

解決のヒント

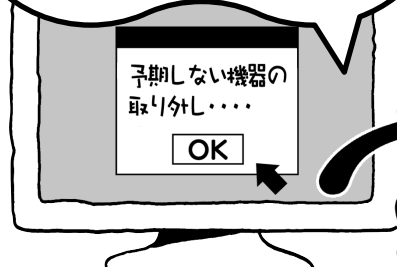
「スタート」ボタンが隠れているだけかもしれません。トラックボールを動かして、画面下端に当ててみてください。詳しくは、『パソコンガイド』の「トラブル解決Q&A」-「画面」をご覧ください。



・「スタート」がなくなっている

解決のヒント

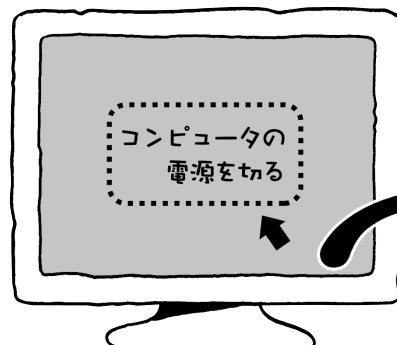
パソコンにつないでいるUSBケーブルやIEEE1394ケーブル、PCカードなどを急に取り外したときに表示されます。詳しくは『パソコン機能ガイド』をご覧ください。



・こんな画面が出た

なにかしてしまったらしいんだけど・・・

なぜかわからないけど・・・



・Windowsを終了できない
(電源をOFFにできない)
p.12をご覧ください



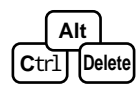
・画面が真っ暗になった
・何も映らなくなった

解決のヒント

「省電力状態」かもしれません。このパソコンは自動的に省電力状態になるように設定されています(購入時)。詳しくはp.13をご覧ください。

覚えておきましょう

電源が切れないとき、トラックボールを操作しても反応しなくなったときなどは、以下の方法で状況を改善することができる場合があります。ただし、作成中だったデータが失われてしまうことがありますので、非常手段だということ覚えておいてください。詳しくは、p.12の「電源のオン/オフ」をご覧ください。



【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押す



タスクマネージャで、問題のアプリケーションを終了する
詳しくは、p.5をご覧ください。

「シャットダウン」する

これで反応がなければ、強制的に電源を切ることもできます。電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

to be continued...
次ページでは、誰でもやってしまう「あ、しまった」の事例を集めています。

困っているのは、こんなことですか？

パソコンは精密機器です。普通に使っている限りかんたんには壊れませんが、気をつけていたのについっかり、ということはよくあります。あなたの「困った」は、この中にありませんか？



パソコンが動いているときに電源ケーブルにひっかかった!

ここであわててはいけません。

落ち着いて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れ直しましょう。ふだんどおりパソコンが起動して、Windowsの画面が出れば大丈夫。おかしい画面が表示されたときは、この本のPART1を参照して、解決策を考えましょう。

誰でもやってしまう

「あ、しまった!」。

こんなときも落ち着いて

対処することが

肝心です。

あっ、パソコンが机から落っこちた!

外観上、とくに問題なさそうならば、とりあえず電源を入れてみましょう。ふつうに動作するようならばひと安心。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。



突然の停電! パソコンは大丈夫?

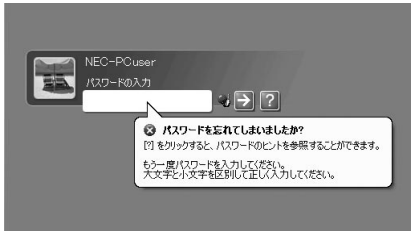
停電が復旧したら、とりあえず電源を入れてみましょう。ふだんどおりパソコンが起動すれば大丈夫ですが、パソコンは精密機器の集合体です。どこか故障しているかもしれません。しばらく使ってみて様子がおかしければ、一度お買い求めの販売店にご相談ください。そのとき、停電にあったことを伝えるとよいでしょう。





ログオン用のパスワードを忘れた!

設定したパスワードは忘れないようにしましょう。対処方法については、p.26をご覧ください。



参照

- ・修理に出す、問い合わせる
...『121wareガイドブック』
- ・Norton AntiVirus
...『「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」



ウイルスに感染したらしい!



コンピュータウイルスに感染してしまった場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。詳しくは、p.29をご覧ください。



まずい、コーヒーをこぼした!

とくに糖分が悪い影響を与えることがあります。急いで乾かして、もし動作がおかしいようならば、お買い求めの販売店にご相談ください。



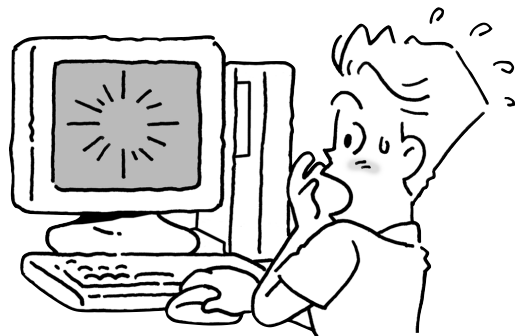
パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いあり

- ・何もしていないのに変な画像や文章が表示された
- ・急に音楽が流れ出した
- ・メールに添付ファイルが勝手に付く
- ・知らないうちにデータが消されて
思い当たることがあれば、すぐに「Norton AntiVirus」でウイルスチェックしましょう。



間違えてファイルを消してしまった!

削除したファイルは、通常、いったん「ごみ箱」の中に保管されます。「ごみ箱」に残っていれば「元に戻す」で元に戻せます。残っていなければ、..残念、あきらめてください。こんなときに困らないように、ふだんからこまめに「バックアップ」しましょう。(14)ページのコラムも参考にしてください。



to be continued...

次ページでは、自分でトラブル解決するまでの進め方を示します。

落ち着いて、順番にステップを踏みましょう

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。この本や電子マニュアル「ばそガイド」がお役に立てるはずですよ。

1 まずは、状況を把握する

しばらく様子を見る

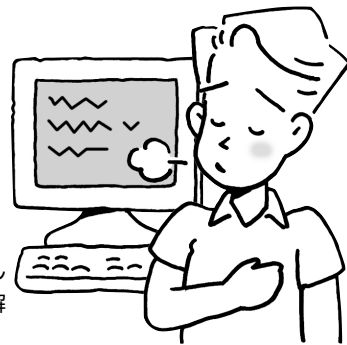
あわてて電源を切ろうとしたり、クリックボタンを何度もクリックしたりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。これだけで問題が解決することもあります。

メッセージが表示されていれば、書き留める

紙に書き留めておけば、後で役に立つことがあります。

原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。



2 次のことを試してみる

操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリケーションを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能が あったら、それを使ってみてください。

Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れ直ただけで問題が解決する場合があります。

ウイルスチェックしてみる

コンピュータウイルスに感染している可能性があるときは、ウイルスチェックしてみましょう。



3 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

電子マニュアル「ばそガイド」で

このパソコンに入っている「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」コーナーでは、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例をカテゴリごとに紹介しています。

この本の「PART1 トラブル解決Q&A」で

この本の「PART1」でも、さまざまなトラブル事例を紹介しています。パソコンが動かなくて「ばそガイド」が使えない場合などは、こちらもご覧ください。

「ばそガイド」やこの本での事例の探し方は、p.2の「トラブル事例の探し方」を参考にしてください。

Windowsの「ヘルプとサポート」で

ここにもトラブル事例が紹介されています。

使用中のソフトや周辺機器のマニュアルで

そのソフトや機器を使っているときによくあるトラブル事例が掲載されている場合があります。重要なヒントを提供してくれるかもしれません。



4 インターネットでトラブル事例を探してみる

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

「ばそガイド」やこの本で事例が見つからなくても大丈夫。「121ware.com」には、さらに膨大な量のトラブル事例や最新情報が掲載されています。次ページで紹介しているのをご覧ください。

マイクロソフトサポート技術情報

WindowsやOffice XPなどのソフトウェアに関するトラブル情報が検索できます。<http://www.microsoft.com/japan/support/>をご覧ください。

ソフトや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのソフトや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。



詳しくは次ページ

それでも駄目なら、サポート窓口で電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせみましょう。トラブルの原因がソフトや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元に問い合わせます。NECのサポート窓口「121コンタクトセンター」については、「ばそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。次ページのコラム「電話サポートを上手に利用するコツ」も参考にしてください。

to be continued...

次ページでは、NECが用意しているサポートメニューを紹介しています。

トラブル解決の切り札です

NECのサポートメニューを活用しましょう

NECの「ワントゥワンウェア(121ware.com)」は、ひとりひとりのパソコンライフに合わせたサービスを、24時間提供するインターネットサイトです。下に示した「サポート」コーナーも続々と新コンテンツが登場し、トラブル事例集も日々増強されています。いざというとき、頼りになります。

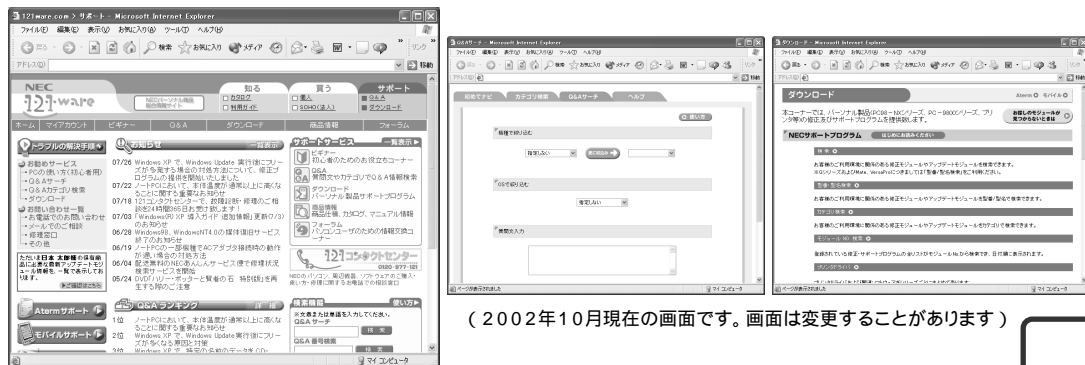
まずは
インターネットで..
<http://121ware.com/rescue/>



「困ったな」を
すばやく解決
「サポートコーナー」

ききたいことを文章で
入力して検索
「Q&Aサーチ」

新しいドライバや
サポートプログラムを入手するなら
「ダウンロード」



(2002年10月現在の画面です。画面は変更することがあります)

「ワントゥワンウェア」では、このほかに次のようなサービスをご利用いただけます。

- ・デジタルライフをより充実させるアドバイスや活用ガイド、NECの商品情報が満載(「知る」)
- ・おすすめ周辺機器やアプリケーションソフトのご購入(「買う」121@Store)
- ・保守契約サービス(有償)、パソコンスクール、研修サービスなどのご案内

...など

さらに、お客様登録をすると...

登録方法は別冊の『お客様登録ガイド』をご覧ください。

121ware.comのマイアカウントで保有商品情報を登録すると、トラブル事例を探するときや、商品に関する最新情報を知りたいとき、情報を見つけやすくなります。

たとえば、「最新モジュール情報」では、お客様に必要なモジュールをわかりやすく表示します。



お客様登録をすると、電話で121コンタクトセンターに商品に関する技術的な質問をすることができるようになります。

お客様がお持ちの商品や、以前のお問い合わせ内容などを対応員が把握したうえ、お客様一人一人のニーズや状況に沿った適切なアドバイスをさせていただきます。

どうしてもなければ電話で...

121 コンタクト センター

☎0120-977-121
<受付時間>
9:00~17:00(祝日除く)

24時間、365日ご利用可能な電話相談窓口(有償)については、「はそガイド」の「NECのサービス&サポート」をご覧ください。

電話サポートを上手に利用するコツ

「お客様登録」がまだの方は、電話をかける前に必ず登録を行ってください。

事前に質問内容を整理しよう

この本の巻末の「トラブルチェックシート」を利用して。直面しているトラブルの内容を客観的に整理しておく、対応員とのやりとりもスムーズです。

- ・お使いのパソコンの機種
- ・トラブルの内容
- ・トラブルの発生頻度
- ・直前に何をしていたか
- ・使ってる周辺機器やアプリケーションソフト
- ・電話をかける前に試したこと、...など



できればパソコンのそばで電話しよう

可能ならば、問題になっている現象が起きている状態で、電話をかけましょう。対応員に電話口で操作を誘導してもらうだけで解決することが多いのです。



マニュアル一式、お手元に

少しでも多くの情報を提供するのが早期解決のポイントです。このパソコンの添付マニュアルだけでなく、お使いの周辺機器や後から自分でインストールしたソフトウェアのマニュアル類も用意しておきましょう。



気持ちよくやり取りするための心得

- ・できるだけ冷静に受け答えする
最初にお名前や「お客様登録番号」、電話番号、使用機種などを聞かれます。問い合わせはその後。
- ・トラブルの説明は根気よく、正確に
「トラブルチェックシート」に書き込んだ内容を読み上げるだけでも構いません。
- ・自分のパソコン習熟レベルを伝える
これが意外に有効。パソコンはじめてばかり、3年くらい経験あり、会社で伝票入力ならやったことある、など。はじめに伝えておくだけで不要なやり取りをせずに済みます。

...これだけわかれば、もう安心。
落ち着いて電話しましょう。

to be continued...

次ページでは、トラブル発生を未然に防ぐ日常の知恵を集めています。

パソコンのトラブルはいつ、どんな形で発生するかわかりません。

日頃の注意でトラブル予防!

いかがでしょうか? 前ページまでの解説を読んで、あなたの「困った」は解決できそうですか? パソコンで発生するトラブルの多くは、ふだんの心がけで防げることもあります。また、いざというときに備えておくことも大切です。ここに記載したものは一例に過ぎませんが、ぜひ参考にしてください。

作成中データはこまめに保存

文書でも、絵でも、ホームページでも、完成まであと少しという段階でデータを消失させてしまい、悲しい思いをすることがあります。日頃、こまめに「保存」しながら、作業することをおすすめします。



大事なデータはバックアップを取ろう

万一の事故や、ハードディスクの故障に備えて、自作のデータや大切なメールなど、定期的に「バックアップ-NX」でバックアップを取ることをおすすめします。

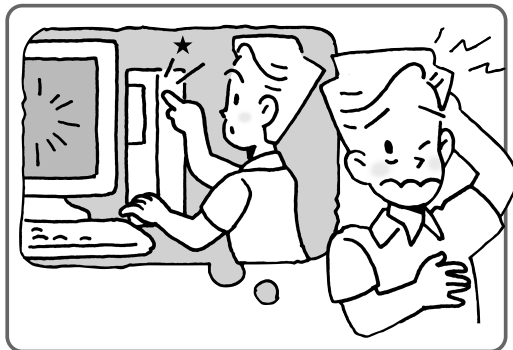
パソコン中は禁煙。飲食も禁止

パソコンは精密機械なので、タバコの煙を嫌います。また、食べ物やジュース、コーヒーをこぼすのも故障の原因になります。こういうことは、パソコンから離れて行うか、しばらく我慢しましょう。



電源OFFは正しい手順で

ハードディスクやCD/DVDドライブなどが動作中にいきなり電源を切ったりすると、故障につながるおそれがあります。正しい電源の切り方を守りましょう。



日頃のお手入れも大切です

パソコン本体もキーボードも、日常的に手入れすることで長く快適に使用できます。詳しくはp.64をご覧ください。



「コツン」はとても危険です

本体に入っている「ハードディスク」は衝撃に弱いのです。電源が入っているときに「コツン」とやってしまうと、故障の原因になります。本体に振動や衝撃を加えないよう気をつけましょう。また、電源を切つて本体を持ち運ぶときも、できるだけ慎重に扱ってください。



パスワードの扱いは慎重に

Windowsへのログオン時、インターネット接続時、などに使う「パスワード」は、使用者を「証明」するものです。うっかり他人に知れたらたいへん。あなたになり代わってパソコンを操作することができてしまいます。家族にも知られないようにするぐらいの気持ちが必要です。パスワードをメモしてパソコンに貼っておくなんて、もってのほかです。

参照

- ・バックアップ-NX、Norton AntiVirus、PCGATE Personal
... 『パソコンガイド』-『アプリケーションの紹介と説明』-『50音別目次』
- ・電源の切り方 ... 『はじめにお読みください』

ウイルスへの用心を怠るな

コンピュータウイルスの被害にあわないように、次のことを心がけましょう。

- ・ウイルス検査は定期的。
- ・「Norton AntiVirus」は常に最新版にアップデートしておく。
- ・むやみにデータやプログラムをダウンロードしない。
- ・知らない人からのメールや添付ファイルは開かず削除する。



インターネット常時接続する なら、セキュリティ対策を 万全に

インターネットは便利だけれど危険もいっぱい。常時接続になると、ますます危険が多くなります。「PCGATE Personal」などのセキュリティ対策ソフトを使って、危険に備えましょう。

心がけひとつで、安心、
快適なパソコンライフ...

🗓️ 「バックアップは定期的に」ってどうすればいいの？

無理は長続きしない

最初のうちは気合を入れて週に1度のバックアップを欠かさなかったが、うっかり忘れることが2度、3度と重なるうちに、いつの間にか1年間もバックアップを取らずにいて、ある日パソコンが故障してしまったAさん。

行き場のない怒りと後悔にさいなまれました。パソコンが修理から戻ってきてしばらくは、また以前のように週に1度のペースでバックアップしてましたが、そういえばしばらくバックアップ取ってないなあ



もしものときに自分が納得できればそれでよい？

定期的には実施していないが、1ヵ月に1度くらいのペースで思いついたときにバックアップを取っているBさん。ウイルス被害でハードディスクの中身が一瞬に吹き飛びました。



正直あわてましたし、もっとこまめにバックアップを取らなかったことを後悔しましたが、再セットアップして、バックアップしてあったデータを元に戻して、落ち着いて考えてみたら、ほとんどのデータは残っているんですよ。2週間分くらいのメールがなくなりましたが、全部で10数件。その後もバックアップのペースは変えていません。

気負わず習慣的に....

万が一の場合に備えるのがバックアップ。「そのとき」は、いつやってくるかわかりません。「もっとこまめにバックアップを取っておけばよかった」と後悔しても、どうにもなりません。あまり神経質になって、三日坊主になっては元も子もありません。

結局、ほどほどにこまめに、気負わず習慣的にバックアップを取るのがよさそうです。


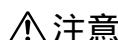




こんなときはバックアップしましょう！






- 文書や住所録などを作成(または更新)した直後
- インターネットの設定など、パソコンで何か設定(または変更)した直後
- アプリケーションを追加(または削除)する直前
- Windowsやアプリケーション、周辺機器のドライバをバージョンアップしたり、アップデート(更新)したりする直前
- 新たに周辺機器を取り付ける直前
- 引越しする前
- 再セットアップする前

このマニュアルの表記について




このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています

-  **警告** 注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重症を負う可能性が想定されることを示します。
-  **注意** 注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。
-  **感電注意** 注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、毒物注意についても、それぞれ記載しています。
-  電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

-  **チェック!!** してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
-  パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものを探してください。
-  **用語** パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
-  **参照** マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
-  **メ | モ** 参考になる事柄です。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

- 【 】** 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
- CD/DVDDライブ** CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。
-  **「ばそガイド」** 電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」は、デスクトップのをダブルクリックして起動します。「ばそガイド」の操作方法は、『はじめにお読みください』をご覧ください。
-  **「ばそガイド」アプリケーションの紹介と説明** 「ばそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称がわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています
 下記の表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

| | |
|--------------------------------|--|
| このパソコン | 表の各モデル(機種)を指します。 |
| CD-R/RW with DVD-ROMモデル | CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。 |
| TVモデル | テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。 |
| LANモデル | LAN機能を搭載しているモデルのことです。 |
| Office XPモデル | Office XP Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。 |

| 型名 | 型番 | 表記の区分 | | | | |
|-----------|-------------|-------------------------|----------------|------------|---------------|--------------|
| | | CD/DVDドライブ | ディスプレイ | キーボード | TV機能 | 添付アプリケーション |
| VS700/4DA | PC-VS7004DA | CD-R/RW with DVD-ROMモデル | 17型ワイド液晶ディスプレイ | ワイヤレスキーボード | TVモデル(リモコン添付) | Office XPモデル |
| VS700/4DB | PC-VS7004DB | | | | | |

本文中の画面、イラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラストは、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のもので

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

| (本文中の表記) | (正式名称) |
|--|---|
| Windows、Windows XP、Windows XP Home Edition | Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 |
| Office XP Personal | Microsoft® Office XP Personal(Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook®、Microsoft Bookshelf® Basic 3.0、Outlook Plus! 2.0) |
| Outlook Plus! | Microsoft® Outlook® Plus! Version 2.0 |
| Office XP Service Pack 1 | Microsoft® Office XP Service Pack 1 |
| Microsoft IME 2002 | Microsoft® IME 2002 |
| インターネットエクスプローラ、Internet Explorer | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 |
| バックアップ-NX | バックアップ-NX(パソコン乗換機能付) |
| PCGATE Personal | PCGATE Personal Ver1.2 |
| Norton AntiVirus | Norton AntiVirus™ 2002 |
| RecordNow DX | VERITAS RecordNow DX |

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元または NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® XP Home Edition および本機に添付の CD-ROM、DVD-ROM は、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、Windows、Outlook、Bookshelf および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Symantec、Symantec ロゴは、Symantec Corporation の登録商標であり、各製品名は Symantec Corporation の商標または登録商標です。

©2002 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

VERITAS RecordNow は、米国 VERITAS Software Corp. の米国における登録商標です。

BIGLOBE は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NEC カスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等はありません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

* 1: NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

853-810601-020-A

2002年12月 初版

目次

CONTENTS

「困ったときのQ&A」は電子マニュアルの「ばそガイド」にもあります。このマニュアルに載っていない情報もたくさん載っていますのでご覧ください。詳しくは、PART1の「トラブル事例の探し方」(p.2)をご覧ください。
TV機能については、別冊の「TVモデルガイド」の「PART6 TVモデルQ&A」もあわせてご覧ください。

あなたの「困った」は、なんですか?..... 巻頭

このマニュアルの表記について(15)

トラブル解決 Q&A 1

パソコンの様子がおかしい..... 4

トラックボール、キーボード 7

電源のオン/オフ 12

省電力機能 18

アプリケーション 22

周辺機器 24

パスワード 26

その他 28

再セットアップ..... 31

セーフモードで起動してみる 34

データのバックアップを取る 35

システムを修復してみる 37

2種類の再セットアップ方法 39

再セットアップする 41

Cドライブの領域を変更して再セットアップする 51

PART

1



PART

2



| | |
|---------------------------------|-----------|
| 再セットアップ用CD-ROMから再セットアップする | 52 |
| 付 録 | 59 |
| パソコンのお手入れ | 60 |
| アフターケアについて | 65 |
| 譲渡、廃棄、改造について | 66 |
| アプリケーションのサポート窓口一覧 | 69 |
| 索 引 | 75 |

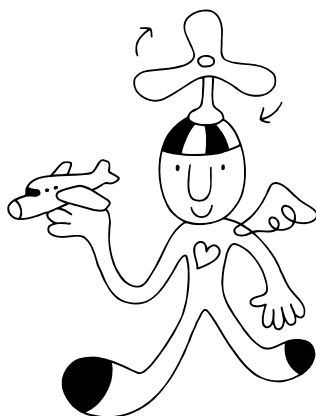


P A R T

1

トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていてトラブルが起きたときは、次ページの「トラブル事例の探し方」をヒントに、このPARTで説明しているQ&A事例の中からあてはまる項目を探してみてください。パソコンが使える場合は、電子マニュアル「パソコンガイド」の「困ったときのQ&A」もあわせてご覧ください。



トラブル事例の探し方



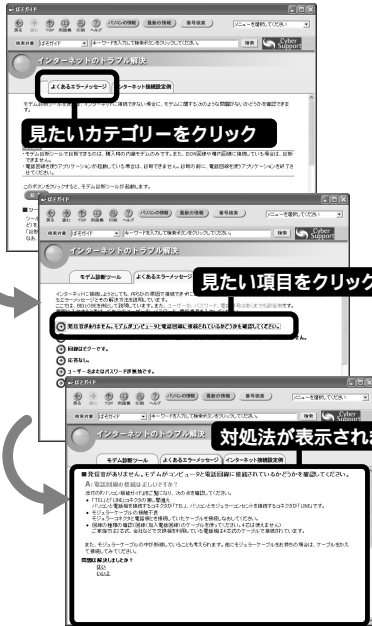
このマニュアルや電子マニュアル「ばそガイド」で、自分が直面しているのと同じ事例や似た症例を探してみましょう。

パソコンが使えるときは「ばそガイド」で！

デスクトップの「ばそガイド」をダブルクリックして、電子マニュアル「ばそガイド」を起動します。インターネット関連のトラブルならば「インターネットのトラブル解決」を、それ以外なら「トラブル解決Q&A」を見てみましょう。

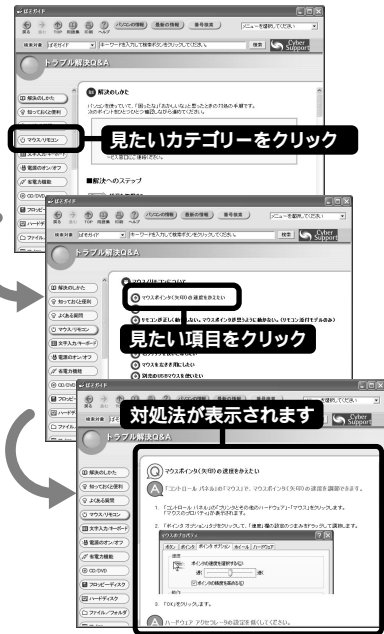


インターネットのトラブル解決



「トラブル解決Q&A」の中にある「インターネット/通信」や「電子メール」もご覧ください。

トラブル解決Q&A



ポイント

ばそガイドの内容を印刷する

「ばそガイド」で表示した内容を紙に印刷しておく、後で読み返すときなどに便利です。次の手順で印刷できます。

パソコンにプリンタを接続して使えるようにする

印刷したい画面を表示させる

画面上方の印刷アイコンをクリックする

「印刷」画面で「印刷」をクリックする



パソコンが使えないときは このマニュアルで！

次ページ以降に、さまざまなトラブル事例をカテゴリごとに紹介しています。パソコンが動かなくて「ばそガイド」が使えない場合などは、こちらをご覧ください。



こんなところでも 探せます

インターネット (10)ページ参照
 ・NECの「121ware.com」
 ・Microsoftのホームページ
 Windowsの「ヘルプとサポート」
 テレビ機能については『TVモデルガイド』
 お使いの周辺機器やアプリケーションソフトのマニュアル、製造元のホームページ、など

参考情報

「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」や「インターネットのトラブル解決」は、下のようなカテゴリ分けになっています。

| カテゴリ | | このマニュアルでは・・・ |
|-----------------------|---|---|
| トラブル解決Q&A | | |
| 知っておくと便利 | トラブル解決にあたって知っておくと便利な情報を集めています。 | |
| よくある質問 | カテゴリを問わず、よくあるトラブルや疑問・質問の事例を厳選して紹介しています。最初にここをご覧になることをおすすめします。 | 巻頭の「クイックレスキュー」や「日頃の注意でトラブル予防!」((2)～(14)ページ)も参考にしてください。 |
| トラックボール/リモコン | さまざまなトラブル事例が、これらのカテゴリに分類されています。たとえばトラックボール/リモコンには、次のような事例がQ&A形式で掲載されています。 (掲載されている事例はお使いの機種によって異なります) ・マウスポインタ(矢印)の速度をかえたい ・トラックボールの動きが悪い、トラックボールが正しく動かない ・ダブルクリックしにくい ・右クリックを使いこなしたい ・ ・ ・ | p.4～p.30 (左の「ばそガイド」と同じようなカテゴリ名で、次ページから順番に事例を掲載しています) |
| 文字入力/キーボード | | |
| 電源のオン/オフ | | |
| 省電力機能 | | |
| CD/DVD | | |
| (フロッピーディスク) | | |
| ハードディスク | | |
| ファイル/フォルダ | | |
| アイコン | | |
| 画面 | | |
| 音 | | |
| インターネット/通信 | | |
| セキュリティ/ウイルス | | |
| ネットワーク(LAN) | | |
| 電子メール | | |
| アプリケーション | | |
| 周辺機器 | | |
| 印刷 | | |
| その他 | | |
| 追加情報 | 最新情報や詳細情報を集めています。 | — |
| インターネットのトラブル解決 | | |
| モデム診断ツール | 内蔵モデムの設定や電話回線の接続状態などを自動診断するツール。インターネットにつながらないときに試してみてください。 | |
| よくあるエラーメッセージ | インターネットできないときに画面に表示される代表的なメッセージとその対処法を紹介しています。 | — |
| インターネット接続設定例 | 「インターネットのプロパティ」やダイヤルアップ接続の設定を確認するときのポイント、実例を用いて解説しています。 | |

パソコンの様子がおかしい

パソコンが異常に熱を持ったとき、変なおいがしたときなど、様子がおかしいと思ったらここをご覧ください。いきなり電源プラグを抜いたりせず、落ち着いて対処しましょう。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音があったり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元またはNECにお問い合わせください。
電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

メモ

このパソコンを安全に使うための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。必ず読んで注意事項を守ってください。


参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

参照

- ・ディスクデフラグ、ディスククリーンアップについて  ばそガイド」・「パソコンの設定」・「パソコンのメンテナンス」
- ・NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

急に動かなくなった、フリーズした

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります(この状態をフリーズ、またはストール、ハングアップといいます)。このような場合は、次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる

- 1 【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を1回押します。「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されます。



- 2 「アプリケーション」タブをクリックし、右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックして、「タスクの終了」をクリックします。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、正しい電源の切り方で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

強制的に電源を切る

- 1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押しつづけます。
通常、4秒以上押しつづけるとパソコンの電源が切れます。
- 2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、「ディスクのチェック」が自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。「ディスクのチェック」で異常が発見されなかったときや、「ディスクのチェック」が実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。

✓チェック!!

動作が止まっているように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。あわてる前に、画面の表示状態やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。

メモ

画面が突然真っ暗になったときには、パソコンが省電力状態になったことが考えられます。省電力状態から復帰するには、電源スイッチを押します。詳しくは「ディスプレイに何も表示されない」(p.13)をご覧ください。

✓チェック!!

- ・【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】は、2回以上押さないでください。
- ・「Windows タスクマネージャ」ウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- ・アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

✓チェック!!

- ・ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- ・強制終了を行うと直後の再起動時に「ディスクのチェック」が自動的に起動することがあります。

✓チェック!!

「ディスクのチェック」の結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。うまく起動できなかった場合は、「PART2 再セットアップ」(p.31)をご覧ください。システムの修復または再セットアップを行ってください。

3 「スタート」をクリックして、「終了オプション」をクリックします。

「コンピュータの電源を切る」ウィンドウが表示されます。

4 「電源を切る」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう1度電源スイッチを押しつけてください。パソコンの電源ランプがオレンジ色に光っている場合は、いったんパソコンの電源コンセントを抜いてから、電源コンセントを入れ直してみてください。

それでもトラブルが解決しないときは、「PART2 再セットアップ」(p.31)をご覧ください。システムの修復または再セットアップを行ってください。

こんなときは

ディスプレイに何も表示されない、画面が真っ暗になる、英語のメッセージが表示される、など

「電源のオン/オフ」(p.12)をご覧ください。

トラックボールやキーボードが反応しない、正しく動作しない、など

「トラックボール、キーボード」(p.7)をご覧ください。

CD-ROM などのディスクが取り出せない

「その他」(p.28)をご覧ください。


電源が切れない

「電源のオン/オフ」(p.12)をご覧ください。

周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった

「周辺機器」(p.24)をご覧ください。

メモ

パソコンが使えるときは、「パソコンガイド」-「トラブル解決 Q&A」の各カテゴリーの Q&A 項目も参照してください。詳しくは「トラブル事例の探し方」(p.2)をご覧ください。

トラックボール、キーボード

トラックボール、キーボードが正しく動作しなかったり、反応しないときはここをご覧ください。

リモコンのトラブル解決Q&Aについては、『リモコン取扱説明書』をご覧ください。

トラックボールを動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い



ワイヤレスキーボードは、バッテリーで動いていて、パソコン本体との間を無線方式でつないでいます。正しく動作しないときは次の各項目を順番に確認してみてください。

 ➔  ポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のポインタ

ポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、トラックボールの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っててください。

 ➔  しばらく待っても、トラックボールやキーボードの操作ができないとき

アプリケーションや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(p.5)をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

 ➔  キーボード内蔵のバッテリーは充電されていますか？

キーボード内蔵のバッテリーが充電されていないと、キーボードとトラックボールは使えません。バッテリーが減るとメッセージが表示されます。バッテリーの残量が少なくなっているときは『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」をご覧ください。『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」をご覧ください。バッテリーを充電するか、キーボードにACアダプタを取り付けてください。

なお、バッテリーは消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、バッテリーパックの交換時期です。このときは、別売の新しいバッテリー(型番: PK-IO/BP01)に交換してください。

「テンキーから数字が入力できない」「変換できない漢字、記号がある」「ダブルクリックしにくい」など、トラックボールやキーボードの操作に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください。『ばそガイド』「トラブル解決Q&A」の「トラックボール/リモコン」 「文字入力/キーボード」。


チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

参照

- ・バッテリーの充電について 『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」
- ・バッテリーの交換について 付録の「バッテリーパックの充電と交換(キーボード)」

バッテリーをフル充電するには、約3.5時間かかります。

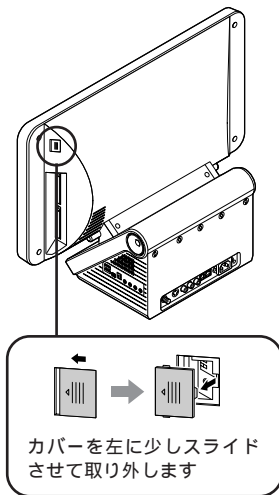
☹️➡️😊 トラックボールを操作しても、画面上の (矢印)が縦や横にまっすぐだけしか動かないとき

バッテリーの残量が少なくなっていることが考えられます。
『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」をご覧ください、バッテリーを充電してみてください。

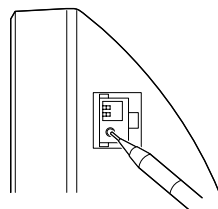
☹️➡️😊 キーボードの登録操作をしてみてください

無線を使ってキーボードからパソコン本体に信号を送るために、登録操作が必要になることがあります。
このパソコンの出荷時には、あらかじめ登録が済んでいます。ところが、何らかの原因で登録内容が消えてしまうことがあり、キーボードからの操作ができなくなることがあります。次の手順で登録をしてみてください。

- 1 キーボードのバッテリーが充電されていることを確認します。
- 2 パソコン本体の電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- 3 本体側面のカバーをスライドさせて取り外します。







- 4 シャープペンシルなどを使って、本体側面の「登録ボタン」を押します。
登録モードになり、本体前面のランプ(✉️、📶、📷、🔒)がすべて点灯します。






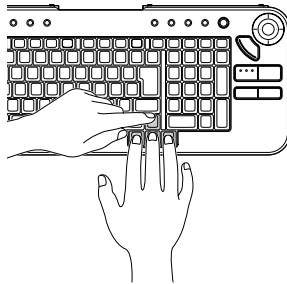
メモ

バッテリーの充電、ディップスイッチの設定を変更、登録作業をもう一度行う、キーボードをパソコン本体に近づけるなどを行っても、正しく動作しないときは、キーボードの故障またはパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、パソコン本体の両方をお持ち込みください。

このとき強く押し込み過ぎると故障の原因になります。ご注意ください。

5 手順4の操作を行った後、20秒以内にキーボードの 、、、 の4つのキーを同時に2秒間以上押しつづけます。

登録が完了すると、登録モードが解除され、本体前面のランプが元の状態に戻ります。ご購入時の状態では、(、、)のランプが消えます。



6 手順3で取り外した本体側面のカバーを取り付けます。
これで、登録操作は完了しました。

  パソコン本体から離れた場所で操作していませんか？

キーボードからの電波は、約1mの範囲に届きます。周囲の環境によっては、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもあります。キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。トラックボールやキーボードが正しく動作しない場合は、キーボードとパソコン本体の設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。ディップスイッチの変更のしかたは、この後の「電波の混信、妨害が発生していませんか？」(p.10)をご覧ください。

* 電波の影響の例

- ・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
- ・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある場合(パソコン本体前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
- ・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボードからの電波の影響)
- ・このパソコンに隣接した場所で電器製品をご使用になる場合(電器機器のノイズによる影響)

 参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』

 メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電器機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電器製品のノイズによる影響)

・携帯電話やコードレス電話などで話中の場合

☹️➡️😊 ディップスイッチの設定が間違っていないか？

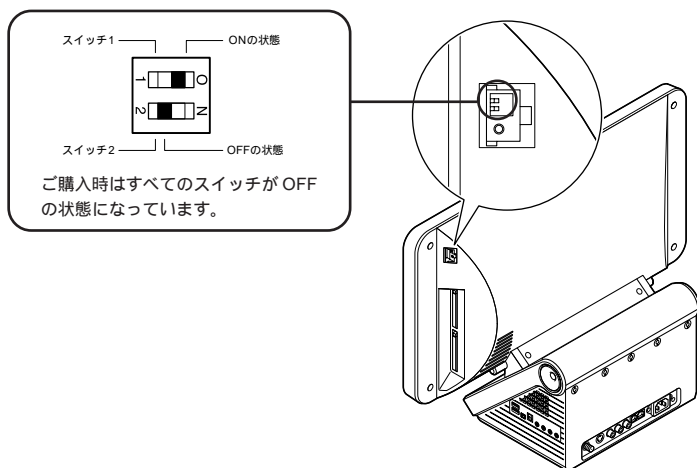
キーボード、パソコン本体のディップスイッチの設定がお互いに異なっていると、無線電波のやり取りが正しく行われません。もし違っているときは、両方を同じ設定にしてください。ディップスイッチの変更のしかたは、次の「電波の混信、妨害が発生していませんか？」をご覧ください。

☹️➡️😊 電波の混信、妨害が発生していませんか？

このパソコンを使用する周囲の環境によっては、電波の混信や妨害が発生して、キーボードが正しく動作しないことがあります。このとき、キーボード、パソコン本体の両方のディップスイッチの設定を変更する(チャンネルを変更する)ことで、症状を改善できる場合があります。ディップスイッチの設定を変更するときは、次の説明をご覧ください。

パソコン本体のディップスイッチ

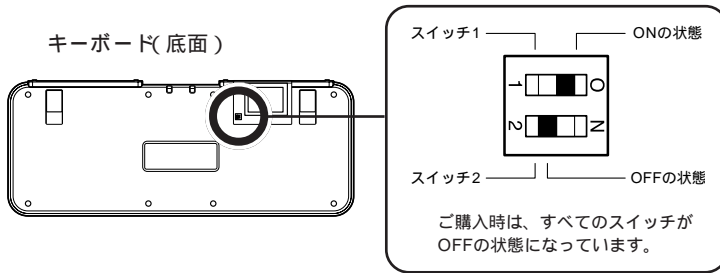
パソコン本体のディップスイッチは、パソコン本体側面のカバー内にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。



カバーを左に少しスライドさせて取り外します

キーボードのディップスイッチ

キーボードのディップスイッチは、底面にある電池カバー内部にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。



スイッチ1とスイッチ2を変更するとチャンネル(使用周波数)を変更できます。

ご購入時の状態で混信、妨害が起こる場合は、まずスイッチ1とスイッチ2を、次のいずれかに変更(チャンネルを変更)することをおすすめします。ディスプレイとキーボードが同じチャンネルになるように変更してください。

| チャンネル | スイッチ1 | スイッチ2 | 使用周波数帯 |
|-------|-------|-------|-----------|
| ch1 | OFF | OFF | 27.000MHz |
| ch2 | ON | OFF | 27.075MHz |
| ch3 | OFF | ON | 27.150MHz |
| ch4 | ON | ON | 27.225MHz |

■ : ご購入時の状態

キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、ご購入元またはNECにお問い合わせください。

チェック!!

- ・電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更しても、正しく動作しないときは、キーボードの故障またはパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、パソコン本体の両方をお持ち込みください。
- ・カバーを外したときは、外したカバーをなくさないように注意してください。また、隙間から異物を入れないように注意してください。

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

- ・キーボードのお手入れ 付録の「パソコンのお手入れ」(p.61)
- ・NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

電源のオン / オフ

電源を入れたとき、電源を切ろうとしたときにトラブルが発生したときは、こちらをご覧ください。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

CD-ROMやフロッピーディスクなどがCD/DVDドライブやフロッピーディスクドライブにセットされている場合は、すべて取り出してから電源を切ってください。

正しい電源の切り方

- 1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。
「コンピュータの電源を切る」ウィンドウが表示されます。



- 2 「電源を切る」をクリックします。
しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした (p.5)」をご覧ください。異常が起きているアプリケーションを終了してください。それでも電源が切れないときは、同じページの「強制的に電源を切る (p.5)」の操作を行ってください。

「文書を作成中に電源を切ってしまった」など電源のオン / オフに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」-「トラブル解決Q&A」の「電源のオン / オフ」)。

参照

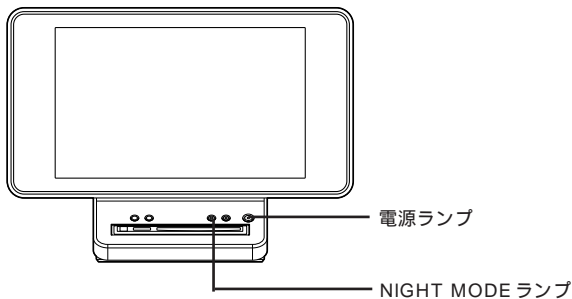
電源の入れ方、切り方 『はじめにお読みください』の「電源の入れ方と切り方」

チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

ディスプレイに何も表示されない

パソコンの電源を入れたときにディスプレイに何も表示されないときや、パソコンを使っていて画面が真っ暗になったときは、パソコン本体の電源ランプとNIGHT MODEランプの状態を確認してください。



パソコン本体の電源ランプが消えている、またはオレンジ色に点灯しているとき

☹️➡️😊 パソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。

このパソコンは、ご購入時には20分間何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。

☹️➡️😊 パソコン本体の電源ケーブルなどは正しく接続されていますか？

一度、電源ケーブルをコンセントから抜き、『はじめにお読みください』をご覧ください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。

電源ケーブルなどすべてのケーブルを正しく接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、パソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているとき

☹️➡️😊 トラックボールを軽く動かしてみてください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。

✔️チェック!!

電源が入っているとき(省電力状態のときも含む)に、4秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

📖参照



省電力機能について 『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力機能」

📖参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』



📌メモ

フロッピーディスクやCD-ROMから起動したいときは、システムファイルが入ったものと入れ替えてから、電源を入れ直してください。



 ➡  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？



フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

パソコン本体の NIGHT MODE ランプが点灯しているとき

 ➡  パソコン本体のNIGHT MODEボタンを押してください。画面が表示されますか？

NIGHT MODEとは、夜間に画面表示を消したままでTV録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。NIGHT MODEボタンを押すと、NIGHT MODEになります。

 ➡  ディスプレイの輝度(明るさ)が小さくなっていませんか？画面の輝度(明るさ)を調節してください。

 ➡  休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？

休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。

電源スイッチを押しても電源が入らない

まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作を行い、放電してみてください。

- 1 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2 パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。
電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。
- 3 そのまましばらく放置した後、電源ケーブルを正しく接続し直します。
- 4 パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。

この操作を行ってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。ご購入元またはNECにお問い合わせください。

参照

ディスプレイの輝度の調整 『パソコン機能ガイド』の「本体各部の名称」

チェック!!

放電を確実にを行うため、電源ケーブルはしばらくコンセントから抜いたままにしておいてください。

参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

「セーフ モード」を選んで、【Enter】を押し、Windowsをセーフモードで起動します。

セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。

「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「システムの修復」または「再セットアップ」を行ってください。

「オペレーティングシステムの選択」が表示された

「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押してください。Windowsが起動します。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、「PART2 再セットアップ」(p.31)をご覧ください。パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

画面に英語のエラーメッセージが表示される

「Checking file system on」と表示された場合

パソコンの電源を切る際に、Windowsは作業中のファイルをディスクに保存し直すなどのいくつかの処理を行います。その処理が正しく行われなかった場合に、このメッセージが表示されます。

このメッセージが表示された後しばらくすると、自動的に、ハードディスクに異常が発生していないかどうかチェックする処理がはじまります。ハードディスクに異常がなければそのままWindowsが起動します。以降は問題なくお使いいただけます。

Windowsが正常に起動しなかった場合は、画面にメッセージが表示されますので、その内容をよく読んで対処してください。



📖 参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.31)

✔ チェック!!

- ・ここで「VALUESTAR Recovery System」は選択しないでください。「再セットアップ」(p.31)がはじまってしまいます。
- ・「VALUESTAR Recovery System」を選択して、【再セットアップとは】の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがってまず【F3】を押して、それからパソコン本体の電源スイッチを押して一度パソコンの電源を切ってください。



「Invalid system disk」、「Operating System not found」などのメッセージが表示された場合

 ➡  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、何かキー(【Enter】など)を押してください。ハードディスクからWindowsが起動します。

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないのにこれらのメッセージが表示される場合は、ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態になっています。システムの修復または再セットアップを行ってください。

カーソルが表示されたとき、なにも表示されない

 ➡  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、再起動してください。

ハードディスクからWindowsが起動します。

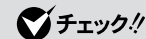
電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回線用モジュラーコネクタからモジュラーケーブルを抜いてください。電話回線が切断されます。

パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。



システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.31)



電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

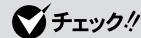
パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更した後に、Windowsが起動しなくなったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

- 1 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
- 2 パソコン本体の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押します。
BIOSセットアップの画面が表示されます。
- 3 【F9】を押します。
「Load optimized settings」の画面が表示されます。
- 4 【Enter】を押します。
システムの設定が初期値に戻ります。
- 5 【F10】を押します。
「Save current settings and exit」の画面が表示されます。
- 6 <はい>が選択されていることを確認して【Enter】を押します。
システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。



BIOS セットアップメニューについて 『パソコン機能ガイド』PART4 の「BIOS セットアップメニュー」











手順2で【F2】を押してもBIOSセットアップの画面が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】を押してください。

省電力機能

省電力状態(休止状態/スタンバイ状態)から元の状態に戻れなくなったときや、省電力機能が使えないときは、ここをご覧ください。

省電力状態にする前の状態の画面が表示されない

省電力状態から元の状態に戻すときは、パソコン本体の電源スイッチを押します。パソコン本体の電源スイッチを押しても元に戻らない場合は、以下の点を確認してください。

-  ➡  アプリケーションや周辺機器は省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
-  ➡  電源ケーブルは正しく接続されていますか(スタンバイ状態のとき)?
電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。
-  ➡  スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか？
スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、保持(記憶)された内容は消えてしまいます。
-  ➡  スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを4秒以上押し続けませんでしたか？
スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。



「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するQ&Aは「[ばそガイド](#)」も参照してください(「[ばそガイド](#)」-「[トラブル解決 Q&A](#)」の「[省電力機能](#)」)。

参照

- ・省電力機能について 『パソコン機能ガイド』PART4の「[省電力機能](#)」
- ・省電力状態の確認のしかた このPARTの「[ディスプレイに何も表示されない](#)」(p.13)

モ

キーボードの電源スイッチを押しても、省電力状態から元の状態に戻せません。

  フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で休止状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。

休止状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから休止状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取り出す前に、必要なファイルは保存してください。

省電力状態にする前の内容の復元が保証されない場合



次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
- ・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- ・省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・プリンタへ出力中のとき
- ・モデムなどを使って通信中のとき
- ・サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ハードディスクを読み書き中のとき
- ・CD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

「スタンバイ状態に入ることができません。」と表示され省電力状態にできない



  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。



チェック!!

休止状態からの復帰(再開)に失敗したときは、Windowsが起動しても休止状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。



「コントロールパネル」の「電源オプション」で設定しても省電力状態にならない

 ➡  アプリケーションや周辺機器は、省電力状態に対応していますか？

アプリケーションや周辺機器によっては、省電力機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

 ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

通信中、省電力状態にできないアプリケーションもあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

 ➡  スタンバイ状態から復帰中に、電源スイッチを押しましたか？



スタンバイ状態から復帰中に電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。

1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。

2 「再起動」をクリックします。

 ➡  SCSIを使って周辺機器を接続していませんか？

SCSIを使って機器を接続した場合は、休止状態にできません。また、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

 ➡  プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を接続していませんか？

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は、自動的に省電力状態にできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。







メモ

手動で省電力状態にするには「スタート」-「終了オプション」をクリックして、「スタンバイ」ボタンをクリックします。

参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには 『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力の設定を変える」

省電力を設定しても自動休止機能または自動スタンバイ機能が利用できない

-  ➡  実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。
電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。
-  ➡  アプリケーションや周辺機器は、省電力機能に対応していますか？
アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
-  ➡  スクリーンセーバーは省電力機能に対応していますか？
「3D テキスト」などのOpenGL対応のスクリーンセーバーが動いているときは、自動的に省電力状態にはなりません。OpenGL対応のスクリーンセーバーに設定している場合は、他のものに変更してください。

チェック!!

SCSIを使って周辺機器を接続した場合は、パソコンを休止状態にできません。また、SCSI対応機器をご利用になる場合は、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

参照











パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには 『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力の設定を変える」

アプリケーション

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときは、
ここをご覧ください。

「アプリケーションがインストールできない」といったトラブルなど、アプリケーションに関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください(「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」の「アプリケーション」)。


アプリケーションが起動しなくなった

-  ➡  他のアプリケーションを起動していませんか？
複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。すでに他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、いったんパソコンを再起動してください。
-  ➡  アプリケーションを起動するのに必要なだけのメモリはありますか？
アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。
このパソコンには、ご購入時には256Mバイトのメモリが搭載されています。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。
-  ➡  ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか？
ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。
-  ➡  そのアプリケーションは省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか？
対応していないアプリケーションが起動しているときに省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、省電力状態にしないでください。
この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。
-  ➡  他のユーザーが同じアプリケーションを使用していませんか？
Windowsに他のユーザーがログインしていると、同じアプリケーションを同時に起動できないことがあります。そのアプリケーションを他のユーザーが終了させてから、起動してください。

参照

メモリを増設するには 『パソコン機能ガイド』PART3の「メモリ」


参照

壁紙を変更するには  「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」-「画面」


参照

省電力機能について 『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力機能」

インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない

インターネットにダイヤルアップネットワーク接続している場合、インターネットエクスプローラを終了しても、回線が接続されたままになることがあります。回線を切断するには、画面右下の通知領域のをクリックし、表示された画面で「切断」をクリックしてください。

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

インストーラ-NXを使えば、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。詳しくは、「ばそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。


アプリケーションが突然止まった(フリーズした)

アプリケーションを使っていると、突然キーボードやトラックボールの操作ができなくなってしまうことがありますが、パソコンが故障したわけではありません。この原因はさまざまですが、停止してしまったアプリケーションだけを強制的に終了させることで、Windowsの操作を続けることができます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(p.5)をご覧ください。

特定のアプリケーションや周辺機器を使っているときにフリーズが起こる場合は、各メーカーにお問い合わせください。

また、このトラブルがしばしば起こる場合は、システムファイルに問題があることが考えられます。システムの修復、または再セットアップを行ってください。

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「ばそガイド」の「サービス&サポート」やこのマニュアルの付録「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.69)をご覧ください。また、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

チェック!!

「例外エラー」、「一般保護違反」などのエラーメッセージが画面に表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートにメモしておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因や対処法を調べるのに役立ちます。

参照

システムの修復、再セットアップ
「PART2 再セットアップ」(p.31)

周辺機器

別売の周辺機器をこのパソコンに取り付けたときに、周辺機器が正しく動作しなかったり、パソコンの動作がおかしくなったりしたときはここをご覧ください。



別売の周辺機器を取り付けたが、正しく動作しない

取り付けた周辺機器が正しく動作しないときは、以下のチェック項目を確認した上で、その機器に添付のマニュアルをご覧ください。その機器がこのパソコンやWindows XPに対応しているかどうか、パソコンへの接続のしかたやドライバの設定などに誤りがないか、などを確認してください。



また、「スタート」「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってみてください。

 ➡  正しい順序で電源を入れていますか？



パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されないことがあります。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

 ➡  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？


周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

 ➡  デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがついていませんか？

取り付けた周辺機器に赤い「×」マークや黄色い「！」マークや緑の「？」マークがついているときは、その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。周辺機器のマニュアルやWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがつかないように設定し直してください。


 ➡  ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

機器によっては、ドライバをインストールした後でパソコンを再起動する必要があります。「スタート」メニューの「終了オプション」をクリックし、「再起動」をクリックして再起動を行ってください。

ドライバのインストールや取り付けた機器の動作など、周辺機器に関するQ&Aは「ばそガイド」も参照してください( 「ばそガイド」 「トラブル解決 Q&A」の「周辺機器」)。



 参照

周辺機器について 周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』

 **チェック!!**

ほとんどのUSBまたはIEEE 1394対応の周辺機器は、パソコンが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

  周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

正しく接続できているのに起動できない場合は、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。

セーフモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。

詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。または「スタート」>「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」>「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってください。

セーフモードでパソコンを起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。ドライバのインストールを再度行ってください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、インストールできない

別売のフロッピーディスクユニットを購入してください。または、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか、ドライバがCD-ROMで提供されていないか、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。

参照

- ・セーフモードでパソコンを起動する方法 PART2の「セーフモードでパソコンを起動する」(p.34)
- ・ドライバのインストール 『パソコン機能ガイド』の「PART1 周辺機器を使うときのポイント」

メモ

ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateを行うと最新のドライバをダウンロードして、更新することができます。Windows Updateをするには「スタート」>「すべてのプログラム」>「Windows Update」をクリックしてください。

メモ

- ・周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。
- ・このパソコンでは、別売のUSB対応フロッピーディスクユニット(PC-VP-WU14)がご利用になれます。

パスワード

Windowsを起動したときにパスワードを入力してもログインできない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「パスワードを忘れてしまいましたか？」と表示される

☹️➡️😊 **A**(キャップスロックキーランプ)が点灯していませんか？

キャップスロックキーランプは、パソコン本体前面についています。キャップスロックキーランプが点灯しているときは英字の入力が大文字入力になります。【Shift】を押しながら、【Caps Lock】を押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

☹️➡️😊 **1**(ニューメリックロックキーランプ)は点灯していますか？

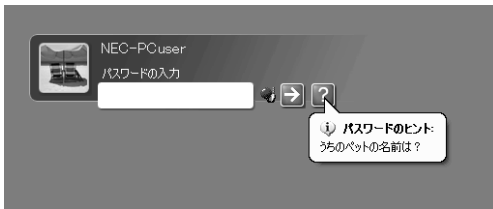
キャップスロックキーランプが点灯しているときは、テンキーを使って数字の入力ができます。【NumLock】を押して、ニューメリックロックをしてから、パスワードを入力し直してください。

ニューメリックロックキーランプは、パソコン本体前面についています。

パスワードを忘れてしまった

Windows のパスワードを忘れてしまったとき

「ようこそ」画面のパスワード入力欄の右の「?」をクリックしてください。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、その「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してみてください。



どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードを設定し直す必要があります。「マルチユーザー機能」でこのパソコンに他のユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログオンして、「コントロールパネル」の「ユーザー アカウント」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定し直してください。

詳しくは、「スタート」「ヘルプとサポート」をご覧ください。


✓ チェック!!

- ・他のユーザー名でログオンしてパスワードを設定し直すと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Web サイトまたはネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。
- ・「制限ユーザー」として登録されたユーザー名でログオンした場合、左のパスワードの設定操作はできません。

📖 参照

マルチユーザー機能 『快適パソコン生活 Book』の「家族みんなでパソコンを使おう!」

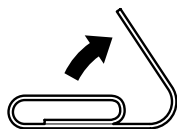
その他

ここまでで、あなたのパソコンのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。ここでも見つからないときは、「 ばそガイド」や他のマニュアル、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

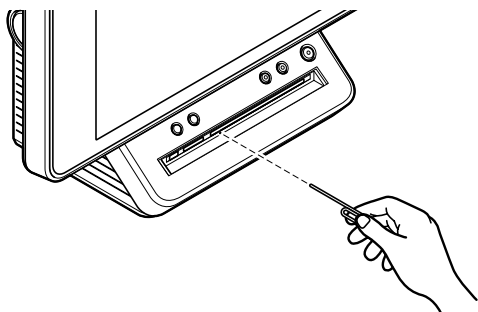
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

キーボードのイジェクトボタンを押しても、ソフトウェアのイジェクト機能を使っても、CD/DVDドライブからCD-ROMなどのディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。

- 1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度（指でつまむ部分を除く）の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。



- 2 パソコンの電源が入っていることを確認する。
- 3 CD/DVDドライブの左下の直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。



ディスクが少し出てきます。

- 4 手順3でディスクが出てこなかったときは、一度Windowsを終了し、再度電源を入れてから手順3を試してください。

メモ

パソコンの電源が切れているときは、ディスクの出し入れはできません。

チェック!!

このとき強く押し込みすぎると故障の原因となります。

コンピュータウイルスが検出された

Norton AntiVirusなどを実行したときに、コンピュータウイルスに感染したファイルが検出された場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出てください。

ウイルスを駆除する

ウイルスを駆除するには、ウイルスが感染したファイルを削除するのがいちばん確実です。アプリケーションのファイルであれば、削除してインストールし直してください。バックアップがあるファイルは、削除したあと、コピーし直してください。バックアップも感染している可能性があるので、ウイルス検査をしてください。

削除できないファイルの場合は、「Norton AntiVirus」などのウイルス除去機能があるアプリケーションでそのファイルのウイルスを削除してください。

さらに、二次感染を防ぐため、使っていたハードディスク、フロッピーディスク、CD-R/RWなどはすべてウイルス検査してください。

被害を届け出る

日本では、コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人に関わらず、次の届け出先に届けることが義務づけられています(1997年9月24日付通商産業省告示第535号)。届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、被害対策のための貴重な情報になるので積極的に報告してください。

届け出先

情報処理振興事業協会(通称 IPA)セキュリティセンター
ウイルス対策室

本部 : 〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス16階


IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 : 03-5978-7509

FAX : 03-5978-7518

ホームページアドレス : <http://www.ipa.go.jp/>

参照

Norton AntiVirus について 
「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

チェック!!

- ・本機の Norton AntiVirus では新種のウイルスを検出できない場合があります。常に最新のウイルスに対応するためには、ウイルス定義ファイルの更新が必要です。なお、このソフトウェアはサポート期間に限りがあります。
- ・インターネットに接続できる環境(プロバイダに入会済みの場合)では、自動 LiveUpdate 機能を有効にするか、メインウィンドウ上部の[LiveUpdate]をクリックし、「次へ」をクリックすることにより最新版のウイルス定義ファイルをダウンロードできます。
- ・ウイルス定義ファイルの更新だけでは検出できないウイルスが発生する場合があります。その場合は Norton AntiVirus を別途ご購入し、バージョンアップしてください。

音楽CDやDVDを再生中に急に動かなくなった

このパソコンでは、一定時間何も操作しなかったときに自動的にハードディスクの電源が切れるように設定できます。この機能を設定していると、音楽CDやDVDを再生中に、急に動かなくなる場合があります。

このような場合は、次の操作を行って、自動的にハードディスクの電源が切れないように設定を変更してください。

- 1 「スタート」 「コントロールパネル」 をクリックします
- 2 「パフォーマンスとメンテナンス」 「電源オプション」 の順にクリックします
「電源オプションのプロパティ」 の画面が表示されます。
- 3 「電源設定」 タブをクリックし、「ハードディスクの電源を切る」 を「なし」 に設定します
- 4 「OK」 をクリックします

安全ピン、クリップなど異物を本体内部に入ってしまった

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、ご購入元またはNECにお問い合わせください。そのまま使用すると発煙、発火や故障の原因となります。

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Home Editionが使えます(市販のWindows XP Home Editionは、利用できません)。

Windowsのアップグレードはできません。

また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Professionalは利用できません。

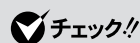
このパソコンを廃棄したい

このパソコンの所有者が個人の場合は一般廃棄物として、事業者の場合は産業廃棄物として、廃棄処理を行います。詳しくは、付録の「このパソコンを廃棄するには」(p.67)をご覧ください。



参照

NECのお問い合わせ先 『121ware
ガイドブック』



チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、廃棄の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

PART

2

再セットアップ

システムを起動できなくなったときなどのトラブル解決の最終手段として「再セットアップ」があります。しかし、再セットアップすると大切なデータや設定内容が失われてしまう場合があります。

再セットアップするときは、必ずこのPARTの記載の順序にしたがって、データのバックアップや他の手段での解決を試してから、実行するようにしてください。



再セットアップ、はじめの前に



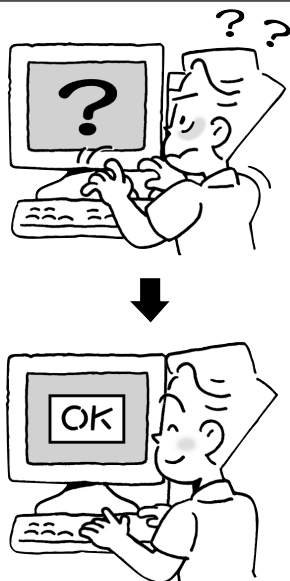
どうしてもトラブルを解決できないときの最終手段が再セットアップ。

でもちょっと待って。他の手段は試しましたか？本当に再セットアップするんですか？

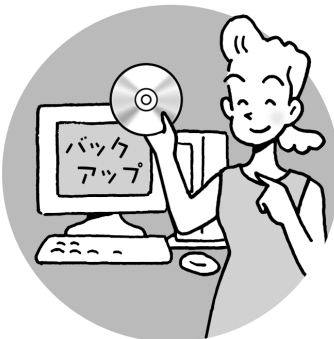
再セットアップとは こんな作業です

再セットアップとは、パソコンを買ってきて接続した後で行ったセットアップ(パソコンを使えるようにする作業)をもう一度行うことです。

ひんばんにエラーメッセージが表示されたり、画面が動かなくなったりするような場合は、システムが壊れたり、変更されたりした可能性があります。再セットアップすると、パソコンを購入時の状態に戻すことができます。



再セットアップすると、 どうなるの？



再セットアップすると、パソコンを買ってから今まで積み上げてきたもの(自分で作成した文書や、住所録、やり取りしたメールの内容、登録したメールアドレス、インターネットの設定、「お気に入り」として登録したホームページのアドレスなど)が一瞬にしてなくなってしまいます。市販のソフトや周辺機器のドライバをインストールしていた場合は、これらもすべて失われます。大切なデータは、再セットアップ前に必ずバックアップ(p.35)しましょう。

再セットアップする前に、試してみよう


このマニュアルの「PART1 トラブル解決Q&A」や電子マニュアル「ばそガイド」の「トラブル解決Q&A」でトラブル事例が見つからなくても、すぐに再セットアップしたりせず、次のことを試してみてください。再セットアップしなくても済むことが意外に多いものです。



1 ウイルスチェックを試みる


「知らないうちにデータがなくなった」、「見たことのない文字(または画像、映像)が表示された」といったトラブルが起きた場合、パソコンがウイルスに感染している可能性があります。ウイルスに感染していないかチェックしてみましょう。ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。

このパソコンにはウイルスを検出できる「Norton AntiVirus」があります。

【参照】Norton AntiVirus  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

2 「ディスクのチェック」を試してみる

ハードディスクにトラブルが起きている場合は、「ディスクのチェック」を行うことでトラブルが改善されることがあります。

【参照】「ディスクのチェック」について  「ばそガイド」-「ウイルスとトラブルの予防」

3 Windows XPの「ヘルプとサポート」や、周辺機器またはアプリケーションのヘルプやマニュアルに解決方法がないか探してみる

4 インターネットで解決方法を探してみる

インターネットに接続できるなら、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」やマイクロソフトサポート技術情報などでトラブル事例がないか探してみましょう。

いろいろ試してみたけれど...

これまでのところでトラブルが解決できなかった場合は、次の順番で試してみてください。それでもトラブルが解決されなかった場合は、再セットアップが必要になります。

セーフモードで
起動してみる (p.34)

データのバック
アップを取る (p.35)

システムを
修復してみる (p.37)

再セットアップ
に進む (p.39)

セーフモードで起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどに、「セーフモード」でいったん起動して、「ディスクのチェック」などを行ってからパソコンを再起動すると、正常な状態に戻せる場合があります。

セーフモードでパソコンを起動する

- 1 パソコン本体の電源を入れます
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します
「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 【 ↓ 】,【 ← 】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押します
- 4 「オペレーティング システムの選択」が表示されたときは、「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押します
- 5 ユーザー選択の画面が表示された場合は、適当なユーザー名を選んでクリックします
「Windowsはセーフ モードで実行されています。」と表示されます。
- 6 「はい」をクリックします
これで、パソコンはセーフモードで起動しました。
続けて「ディスクのチェック」などのトラブル解決を行うときは、「スタート」ボタン 「ヘルプとサポート」で調べてみてください。

この方法でトラブルが解決しなかった場合は、次の「データのバックアップを取る」(p.35)で大切なデータをバックアップした後で、「システムを修復してみる」(p.37)へ進んでください。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードならば起動できることがあります。

セーフモードについて、詳しくは「スタート」「ヘルプとサポート」「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「Windowsをセーフモードで起動する」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・セーフモードでは、Windowsの最小限の機能しか使えません。
- ・セーフモードで起動した後、「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題なければ正常な状態に戻ります。
- ・手順2で「Windows 拡張オプション メニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。

データのバックアップを取る

システムを修復したり、再セットアップしたりすると、大切なデータが失われることがあります。これらの作業の前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。

「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取る

パソコンでトラブルが起きたとき、Windowsそのものやこのパソコンに添付のアプリケーションは「システムを修復してみる」(p.37)や「再セットアップする」(p.41)で復元する(正常な状態に戻す)ことができますが、一般に自分で作成した文書や、住所録、電子メール、インターネットの設定などは元には戻せません。大切なデータを失わないためには、これらの方法を行う前に別の場所にデータのコピーを保存しておく(バックアップする)必要があります。

このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使ってバックアップできるものには、次のようなものがあります。

- ・このパソコンに添付されているアプリケーションで作成したデータ
- ・インターネット接続時の設定

ここでは、このパソコンに添付の「バックアップ-NX」というアプリケーションを使ってハードディスクの「Dドライブ」にデータをバックアップする手順を説明します。


- 1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」,「アプリケーション」,「バックアップ-NX(パソコン乗換機能付)」の順にクリックします
- 2 「このコンピュータのデータをバックアップまたは復元する」をクリックして、「次へ」をクリックします
- 3 「機能選択」の「バックアップする」が (オン) になっていることを確認した後、「次へ」をクリックします
- 4 「バックアップするアプリケーション」欄でデータをバックアップしたいアプリケーションが (オン) になっていることを確認します
- 5 「バックアップ先ファイル名」を確認します
- 6 「開始」をクリックします
データのバックアップが始まります。しばらくすると「バックアップは正常終了しました」と表示されます。
- 7 「閉じる」をクリックし、画面右上の をクリックします
これでデータのバックアップは終了です。

用語

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまったときのために、DVD-R/RW やCD-R/RW、外付けのハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップを取る」といいます。

参照

バックアップ-NX  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

メモ

ここで使用する「Dドライブ」は、ハードディスクの中にありますが、システムの修復やCドライブのみ再セットアップを行う際には影響を受けないので、一時的なバックアップ先には適しています。

バックアップデータをハードディスク以外の場所に保管したい場合は、CD-R/RW などを使ってください。

チェック!

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップする場合や、Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップする場合は、再セットアップ後にDドライブのデータも消えてしまいます。別途CD-R/RWメディア等へデータのバックアップを取っておいてください。

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、
ユーザーの人数分だけバックアップが必要になります。例えば
ユーザー A とユーザー B で共有している場合は、次の順序でバック
アップできます。

①ユーザー A でログオンする ②前ページの手順 1 から手順 7
を行う ③ユーザー B でログオンする ④②と同じ操作をする
ユーザーの切り替えは、「スタート」ボタン、「ログオフ」、「ユー
ザーの切り替え」の順にクリックすると表示される「ようこそ」画
面で行います。

「バックアップ-NX」では別売のアプリケーションで作成したデータの
バックアップを取るように設定することもできます。詳しくは、「ばそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」、「50 音別目次」、「バックアップ-NX」をご覧ください。

なお、アプリケーションによっては、「バックアップ-NX」でバックアップ
できません。詳しくは、「ばそガイド」、「パソコンの設定」、「パソコンのデー
タ移動」の「アプリケーションデータを移す」をご覧ください。

✔ チェック!!

- ・「バックアップ-NX」では、複数ユーザーのデータを同時にバックアップすることはできません。
- ・Windows の「制限ユーザー」では、「バックアップ-NX」は利用できません。
- ・「バックアップ-NX」でバックアップしたデータは、このパソコンを再セットアップしたら、すぐに復元操作をしてください。しばらくパソコンを使用してから復元をすると、再セットアップ後に作成したデータが上書きされ、失われることがあります。

システムを修復してみる

ここに示した方法では、壊れてしまったWindowsのシステムだけを復旧するので、「マイドキュメント」に保存したデータファイルなどの多くは、そのまま残しておけます。

再セットアップの前に、この方法で復旧を試みることをおすすめします。

システムの修復を行う前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。システムを修復することで大切なデータが失われることがあります。

「システムの復元」を試みる

「システムの復元」の機能を使うと、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定して、その時点でのWindowsシステムの状態を復元できます。Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起動する」(p.34)でセーフモードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

- 1 「スタート」ボタンから、「すべてのプログラム」>「アクセサリ」>「システムツール」>「システムの復元」の順にクリックします
「システムの復元」画面が表示されます。
- 2 「コンピュータを以前の状態に復元する」が (オン) になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
「復元ポイントの選択」画面が表示されます。
- 3 カレンダーから適当な日付を選びます
- 4 復元ポイントを選びます
画面右のカレンダーに表示されている時間のうち、適当な時間を選びます。
- 5 「次へ」をクリックします
「復元ポイントの選択の確認」画面が表示されます。
- 6 内容を確認して「次へ」をクリックします
選択した「復元ポイント」の時点にさかのぼって、パソコンのシステムが復元されます。
- 7 「OK」をクリックします

用語

システム

パソコンを動かすための基本になるファイルや設定のことを「システム」と呼びます。システムファイルが壊れたり、システムの設定が変更されたりすると、Windowsが不安定になり、起動しなくなるなどのトラブルが起きることがあります。なお、「システムファイル」とは、「dll」、「com」、「vxd」、「exe」、「drv」、「ocx」、「inf」などの拡張子が付いたファイルのことです。

メモ

このパソコンでは、ご購入後最初の「セットアップ」作業を行ったときに、自動的に復元ポイントが作成されるようになっています。

チェック!!

システムの復元を行うときは、前もって起動中のアプリケーションを終了させてください。

参照

システムの復元 「スタート」>「ヘルプとサポート」>「問題を解決する」>「システムの復元を使って変更を元に戻す」

チェック!!

セーフモードで起動したときは、復元ポイントの作成はできません。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

セーフモードでもパソコンが起動できず、前ページの「システムの復元」も行えなかったときでも、次の操作で起動できることがあります。

- 1 パソコンの電源を入れます
- 2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します
「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されます。
- 3 「前回正常起動時の構成」を選択し、【Enter】を押します
「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示された場合は、
「Microsoft Windows XP Home Edition」を選んで【Enter】を押してください。
これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows XPが起動します。

左の操作を行うと、最後にWindowsが正常に動いていたときのシステム状態でWindowsが起動されます。詳しくは「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「前回正常起動時の構成を使ってコンピュータを起動する」をご覧ください。

チェック!

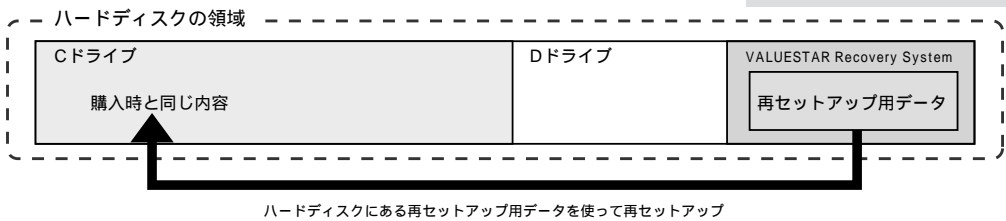
手順2で「Windows 拡張オプションメニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。

2種類の再セットアップ方法

このパソコンを再セットアップする方法は、2種類用意されています。用途や注意点などを確認して、どちらの方法で再セットアップするかを決めてください。

Cドライブのみ再セットアップする

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域のデータを、Cドライブに書き込む再セットアップ方法です。ハードディスクの領域の変更はしません。



こんなことができます

- ・Cドライブのデータを手軽に購入時の状態に戻せます
- ・Dドライブのデータは保護されます。

こんな方におすすめ

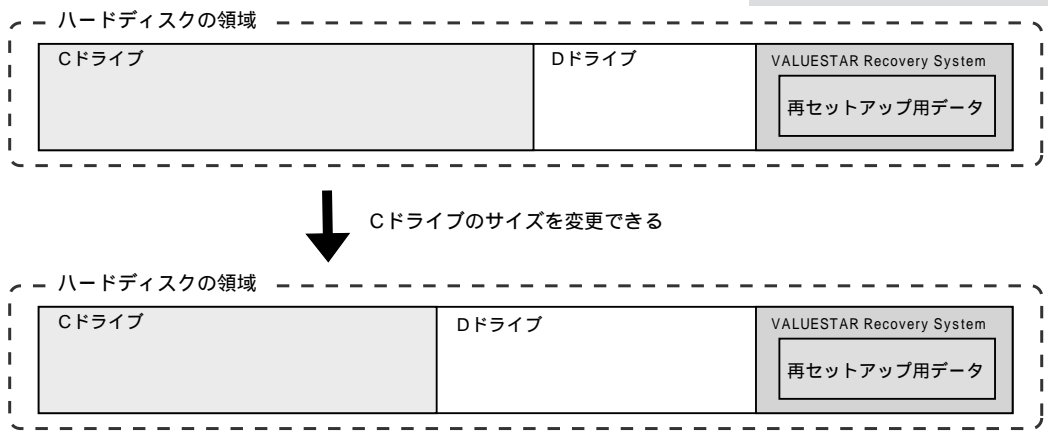
- ・再セットアップしたいほとんどの方におすすめ
- ・まだパソコンに慣れていない方、ハードディスクのフォーマットなどの経験がない方は、必ずこの方法で再セットアップしてください

「再セットアップをする」(p.41)に進んでください

この方法で再セットアップをすると、Cドライブに保存されているデータはすべて削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。

Cドライブのサイズを変更して再セットアップする

Cドライブのサイズを大きくしたりできます。



こんなことができます

- ・Cドライブのサイズを変更する

こんな方におすすめ

- ・パソコンやハードディスクの知識を十分にお持ちの方
- ・ハードディスクの領域を変更したい方

この方法で再セットアップをすると、ハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。Dドライブのデータも削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。

「Cドライブの領域を変更して再セットアップする」(p.51)に進んでください

再セットアップする

再セットアップを行うと、このパソコンのハードディスクのCドライブの内容をご購入時と同じ状態に戻せます。

再セットアップの手順

再セットアップは次の13項目の手順で行います。それぞれの作業にかかる時間の目安も参考にしてください。

再セットアップをはじめたら、途中でやめしないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. 必要なものを準備する
2. バックアップしたデータを確認する
3. インターネットやLANなどの設定を控える
4. ユーザー名を控える
5. BIOSの設定を初期値に戻す
6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す
7. システムを再セットアップする(約1時間)
8. Windows XPの設定をする(約10分)
9. Office XP Personalを再セットアップする(OFFICE XPモデルの場合)(約30分)
10. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す
11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
12. 別売のアプリケーションをインストールし直す
13. バックアップしたデータを復元する

再セットアップする前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。再セットアップすると、Cドライブに保存してあるデータはすべて失われます。

✓チェック!

- ・再セットアップは中断しないでください。
- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

📖参照

バックアップについて「データのバックアップを取る」(p.35)

1. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめの前に、このパソコンに添付されている次のものを準備してください。

- ・「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROM(Office XP モデルのみ)
- ・「Office XP ツール CD」CD-ROM(Office XP モデルのみ)
- ・『はじめにお読みください』

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスクが必要です。準備しておいたほうがいいでしょう。

2. バックアップしたデータを確認する

「データのバックアップを取る」(p.35)でDドライブにバックアップしたデータの内容を、もう一度確認してください。バックアップに失敗しているものがあつたり、バックアップし忘れていたデータが見つかったときは、バックアップを取り直してください。

3. インターネットやLANなどの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。

インターネットやLANなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

「バックアップ-NX」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をバックアップできます。「バックアップ-NX」について詳しくは、「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

BIGLOBEに入会していて、会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

- ・ユーザーID
- ・仮パスワード、または正式パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリDNS
- ・セカンダリDNS
- ・インターネットメールサーバ
- ・ニュースサーバ
- ・設定したアクセスポイントの電話番号

チェック!!

準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認して、すべて準備してください。

チェック!!

再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

チェック!!

ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。

チェック!!

受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、「バックアップ-NX」でメールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

4. ユーザー名を控える

家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合
家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、必ずパソコンを共有しているユーザー名すべてを正しく控えてください。「8.Windows XPの設定をする」(p.45)で登録するユーザー名が一致しなかったユーザーのデータは復元できません。

| | ユーザー名 |
|------|-------|
| 1 人目 | |
| 2 人目 | |
| 3 人目 | |
| 4 人目 | |

5. BIOS の設定を初期値に戻す

BIOSの設定を変更した場合は、BIOSセットアップメニューを起動して、BIOSの設定を初期値(デフォルト値)に戻してください。なお、初期値に戻す前に、現在の設定内容をメモに取るなどして控えておくことをおすすめします。

6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧になり、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。フロッピーディスクドライブ添付モデルの場合、それぞれの機器も取り外してください。

7. システムを再セットアップする

1 パソコンの電源を入れます

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されるまで【F8】を何回か押します

Windows 拡張オプションメニュー
オプションを選択してください:

- セーフ モード
- セーフ モードとネットワーク
- セーフ モードとコマンド プロンプト
- ブートのログ作成を有効にする
- VGA モードを有効にする
- 前回正常起動時の構成 (正しく動作した最新の設定)
- ディレクトリ サービス復元モード (Windows DC のみ)
- デバッグ モード

Windows を通常起動する
再起動する
OS 選択メニューに戻る

上矢印キーと下矢印キーを使って項目を選択し、Enter キーを押してください。

✓チェック!!

ユーザー名を控えるときには、次の点に注意してください。

- ・ 大文字と小文字の区別に注意
- ・ 入力ミスに注意(数字の「1」とアルファベットの「l」(エル)など)

📖参照

BIOS の設定を初期値に戻すには『パソコン機能ガイド』PART 4 の「BIOS セットアップメニュー」

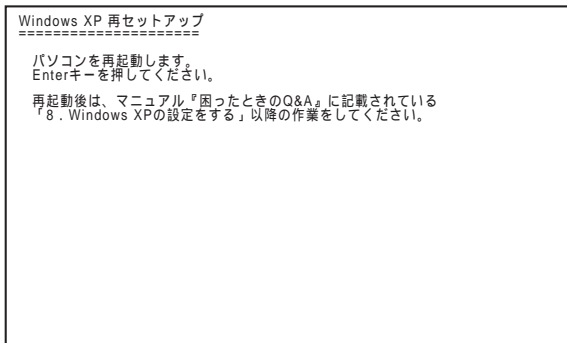
✓チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップをすると、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

✓チェック!!

手順 2 で左の画面が表示されずに Windows が起動してしまった場合は、いったん Windows を終了し、もう一度手順 1 からやり直してください。

- 3 「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されたら、「OS選択メニューに戻る」を選んで、【Enter】を押します
- 4 「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示されたら、「VALUESTAR Recovery System」を選んで【Enter】を押します
- 5 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【Enter】を押します
- 6 「準備するもの」の画面が表示されたら、【 】【 】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押します
- 7 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【 】【 】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押します
- 8 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【 】【 】を使って<Cドライブのみ再セットアップ>を選び、【Enter】を押します
 <Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を選ぶと、Cドライブの領域サイズを変更することができます。詳しくは「Cドライブの領域を変更して再セットアップする (p.51)」をご覧ください。
- 9 「Cドライブのみ再セットアップ」の画面が表示されたら、【 】【 】を使って<再セットアップを開始する>を選び、【Enter】を押します
 再セットアップが始まります。
- 10 しばらくして画面に「パソコンを再起動します。Enterキーを押してください。」と表示されたら、【Enter】を押します



システムが再起動します。次の「8.Windows XPの設定をする」に進んでください。

✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。手順8の「再セットアップを開始」の画面でご確認ください。
- ・再セットアップがはじまったら、画面からの指示がない限り、電源スイッチを押さないでください。再セットアップ中に数回ピーブ音(ビーという音)が鳴りますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。

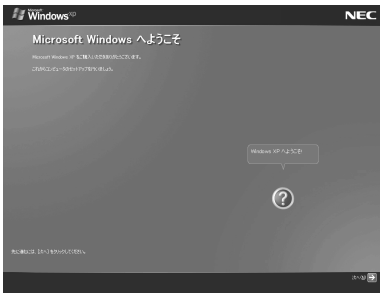
✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。前ページの手順1からやり直してください。

8. Windows XP の設定をする

手順 11 で登録するユーザー名は、『はじめにお読みください』で控えたユーザー名と同じものにしてください。また、再セットアップする前に複数のユーザーでこのパソコンを共有していた場合は、「4. ユーザー名を控える」(p.43)で控えたユーザー名を、再セットアップした後に登録してください。ユーザー名が再セットアップする前のものと一致しない場合は、そのユーザーのデータは復元できません。

- 1 「Microsoft Windowsへようこそ」の画面が表示されていることを確認します





- 2 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 3 「同意します」の左の をクリックして にして、「次へ」をクリックします
「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします
- 5 「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合は、「省略」をクリックします
- 6 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の をクリックして にして、「次へ」をクリックします
- 7 「今すぐインターネット アクセスのセットアップを行いますか？」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の をクリックして にして、「次へ」をクリックします
「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されます。

メモ

- ・文字入力に慣れている方は、手順 4 でコンピュータ名をつけてもかまいません。入力するときは、半角英数字を使ってください。
- ・コンピュータ名はセットアップ後にも変更できます。詳しくは、「スタート」ボタン「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」で検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

チェック!!

インターネット接続の設定は、セットアップ終了後に行ってください。

- 8** 『はじめにお読みください』で控えたユーザー名を「ユーザー1」に正確に入力して、「次へ」をクリックします
「設定が完了しました」の画面が表示されます。
- 9** 「完了」をクリックします
しばらくすると、Windowsのデスクトップ画面上に「パソコンの診断が終了しました。」の画面が表示されます。
- 10** 「次へ」をクリックします
- 11** 「以下のユーザーをファミリーチャンネルスイッチに登録します」の画面が表示されたら、手順8で入力したユーザー名が表示されていることを確認して、「次へ」をクリックします
「ユーザーに登録する場所を選んでください」の画面が表示されません。
- 12** 登録する「ファミリーチャンネルスイッチ」のアイコンをクリックして、「次へ」をクリックします
「ユーザのパスワードを設定してください」画面が表示されます。
- 13** 設定しようとしているパスワードを控えます
- パスワード： _____
- 14** 「パスワードを設定する」の左が  になっていることを確認して、控えたパスワードを2度入力して、「次へ」をクリックします
「以下の内容でユーザに登録します。」の画面が表示されます。
- 15** 登録した内容を確認して、「次へ」をクリックします
「121ポップリンクの設定」の画面が表示されます。
- 16** 「利用する」の左が  になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
パソコンの設定が行われ、Windowsが再起動します。
これでWindows XPの設定は終了です。

Office XPモデルの場合は、次の「9.Office XP Personalを再セットアップする」に進んでください。

Office XPモデル以外の場合は、「10.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す(p.50)に進んでください。

チェック!!

ここでは、「ユーザー1」のみ入力してください。ユーザー名は後で追加や変更ができます。詳しくは「スタート」ボタン-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

テレビ番組の録画予約や自動メール受信機能を利用するときなどにはパスワードが必要です。

ユーザ名やパスワード、画像は、セットアップ後に「ファミリー環境設定ツール」を使って、変更、追加することができます。

ここで、「利用する」を選ぶと、お使いのパソコンに適した最新情報がNECから定期的にインターネット経由で届くようになります。

121 ポップリンクの設定はセットアップ後に変更することができます。


9. Office XP Personal を再セットアップする(Office XP モデルの場合)

Office XP モデルをお使いの場合は、Office XP Personal を再セットアップしてください。

Office XP Personal のセットアップ




本機にセットアップされている「Office XP Personal」は、機能を厳選してセットアップされています。必要のない機能を削除する方法や、削除した機能を再追加する方法については、添付の「Office XP Personal」のマニュアルをご覧ください。

ここでは、「カスタム」でご購入時の機能をセットアップする方法を説明します。

- 1 「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office XP セットアップ」ウィンドウが表示されます。
「Microsoft Office XP セットアップ」ウィンドウが自動表示されない場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックし、CD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
- 2 「ユーザー情報(ユーザー名など)を入力します
- 3 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約書」と表示されます。
- 4 内容に同意の上、「使用許諾契約書」の条項に同意しますの をクリックして にして、「次へ」をクリックします
「インストールの種類を指定してください」と表示されます。
- 5 「カスタム」の をクリックして にします
インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を選び、「OK」をクリックしてください。
- 6 「次へ」をクリックします
- 7 「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」の をクリックして にします
- 8 「次へ」をクリックします
「Officeのアプリケーションとツールのインストール オプションを指定してください」と表示されます。
- 9 「Microsoft Office」の左側に表示されているアイコン  をクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 10 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします

チェック!!

灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順 9 からやり直してください。



- 11** 「Microsoft Excel for Windows」-「読み上げ」の左側に表示されているアイコン  をクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 12** 「インストールしない」をクリックします
- 13** 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の左側に表示されているアイコン  をクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 14** 「インストールしない」をクリックします
- 15** 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「IME」-「IME パッド アプレット」-「音声アプレット」の左側に表示されているアイコン  をクリックします
プルダウンメニューが表示されます。
- 16** 「インストールしない」をクリックします
- 17** 「次へ」をクリックします
「インストールを開始します」と表示されます。
- 18** 「完了」をクリックします
インストールがはじまります。
- 19** 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」をクリックします
Windowsが再起動します
「Microsoft Office XP Personalセットアップが正常に終了しました。」と表示された場合は、「OK」をクリックします。

次に「Office XP Service Pack 1」をインストールします。

「Office XP Service Pack 1」について詳しくは、マイクロソフトのホームページをご覧ください。

<http://www.microsoft.com/japan/office/downloads/xpsp1/>

- 20** デスクトップの「Microsoft Office XP Service Pack 1」アイコンをダブルクリックします
「このアップデート プログラムをインストールしますか?」と表示されます。
- 21** 「はい」をクリックします
「使用許諾契約」の画面が表示されます。
- 22** 内容を確認して、「はい」をクリックします
インストールがはじまります。インストールには数分かかります。しばらくお待ちください。

- 23** 「アップデートは正常に適用されました。」と表示されたら、「OK」をクリックします
- 24** CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office XP Personal」CD-ROMを取り出します
次に、「Outlook Plus!」をインストールします。
- 25** 「Office XP ツール CD」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office XP ツールCD ツールセットアップ」画面が表示されます。
- 26** 「Plus!」のボタンをクリックします
「Microsoft Outlook Plus! Version 2.0 インストール ウィザードへようこそ」画面が表示されます。
- 27** 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約書」画面が表示されます。
- 28** 内容を確認して、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」の  をクリックして  にします
- 29** 「次へ」をクリックします。
「インストールの開始」画面が表示されます。
- 30** 「次へ」をクリックします。
インストールがはじまります。
- 31** 「Microsoft Outlook Plus! Version 2.0 は正常にインストールされました」と表示されたら、「完了」をクリックします。
- 32** CD/DVDドライブから、「Office XP ツール CD」CD-ROMを取り出します。
これでOffice XPを使う準備ができました。

再セットアップ後、Office XP Personalを利用するときの注意

パソコンの再セットアップ後、Office XP Personalの各アプリケーション(WordやExcelなど)を最初に起動したときに、「Office XP 使用許諾契約書」ウインドウが表示されます。この場合は、次の手順で、ライセンス認証手続きを行ってください。

- 1 「同意する」をクリックします
「Microsoft Office XP Personalライセンス認証ウィザード」が表示されます。
- 2 ウィザードの画面の案内にしたがって、ライセンス認証手続きを行います
認証手続きのしかたについて詳しくは、添付の「Office XP Personal」のマニュアルをご覧ください。

10. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定し直す

- 1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします
- 2 「電源を切る」をクリックします
パソコンの電源が切れます。
- 3 「6.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」(p.43)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップや設定を行います

11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。


インターネットやLANを使っていたり、BIOSの設定を変更したりしていたときは、「3.インターネットやLANなどの設定を控える」(p.46)であらかじめとっておいたバックアップや設定、控えたメモの設定に戻してください。

「バックアップ-NX」を使ってインターネットの設定をバックアップしていた場合は、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。IDやアドレスはすでに取得しているものをそのまま使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

12. 別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

13. バックアップしたデータを復元する

「データのバックアップを取る」(p.35)でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。詳しい手順については、「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「バックアップ-NX」をご覧ください。


チェック!!

ライセンス認証手続きは、必ず、パソコンの再セットアップの作業がすべて終わった後に行ってください。

参照

周辺機器の設定 周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』

参照

インターネットの再設定  「パソコンガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「バックアップ-NX」

Cドライブの領域を 変更して再セット アップする

初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。

Cドライブの領域サイズを10GバイトからGバイト単位で変更することができます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

再セットアップ手順

- 1 このPARTの「再セットアップする」の「2.バックアップしたデータを
確認する」～「7.システムを再セットアップする」の手順7の操作を行います
- 2 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【 **I** 】
を使って<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を
選び、【Enter】を押します
- 3 以降は、画面の表示内容をよく読んで、操作します

✓チェック!!

再セットアップをはじめの前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.35)をご覧ください。

✓チェック!!

- ・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- ・再セットアップ中に数回ピーブ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- ・再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。

再セットアップ用CD-ROM から再セットアップする

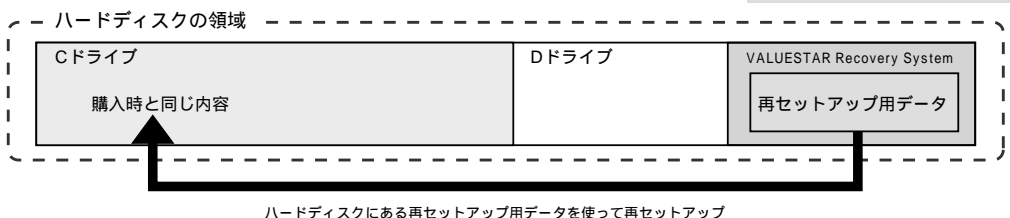
ここでは、このパソコンで作成することができる「再セットアップ用CD-ROM」の概要とその作り方、および使い方について説明しています。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。「再セットアップ用CD-ROM」は、コンピュータの管理者権限を持ったユーザで作成してください。

メモ

このパソコンには「再セットアップ用CD-ROM」は添付されていません。次ページの手順で、ご自分で作成していただく必要があります。

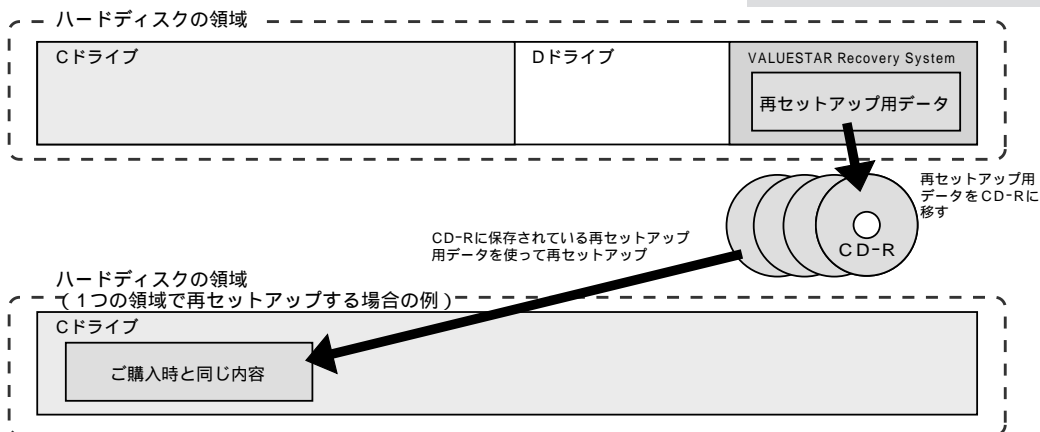
再セットアップ用CD-ROMとは

このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップを行うしくみになっています。



通常は、「再セットアップする」(p.45)をご覧ください、上記の方法で再セットアップしてください。

その他に「再セットアップ用CD-ROM」を使った再セットアップ方法が利用できます。



この「再セットアップ用CD-ROM」を使った再セットアップ方法は、次のような場合にのみご利用ください。

- ・Cドライブのみ再セットアップしたいとき
- ・ハードディスクの領域をすべてCドライブで使いたい(1パーティションにしたい)とき
- ・Cドライブのサイズを自由に作成したいとき

再セットアップ用CD-ROMの作成

準備

再セットアップ用CD-ROMを作成するときは、「RecordNow DX」というアプリケーションを使います。「RecordNow DX」は、ご購入時にこのパソコンにインストールされていますが、削除してしまっている場合は、あらかじめ追加しておいてください。

また、再セットアップ用CD-ROMを作成するために必要なCD-R媒体の枚数は5枚～8枚です。

| |
|----------------------------------|
| 「再セットアップ用CD-ROM」の作成に必要なCD-R媒体の枚数 |
|----------------------------------|

| |
|----------|
| 5枚～8枚() |
|----------|

：お使いのモデルによって必要なCD-R媒体の枚数は異なります。次のページの「再セットアップ用CD-ROMの作成手順」の手順4で表示される画面で確認の上、必要な枚数の未使用のCD-R媒体をご用意ください。

作成時の注意


再セットアップ用CD-ROMの作成中に他のアプリケーションソフトが起動していると、CD-Rへの書き込み中にエラーが発生することがあります。作成を開始する前に、次の操作を行っておくことをおすすめします。

- ・スクリーンセーバーが起動しないように設定する
- ・自動的にスタンバイ状態/休止状態にならないように設定する
- ・起動中のアプリケーションをすべて終了する
- ・常駐プログラムをすべて終了する

再セットアップ用CD-ROMの作成手順

- 用意したCD-RをCD/DVDドライブにセットします
「Windowsが実行する動作を選んでください。」と表示された場合は、「何もしない」をクリックし、「常に選択した動作を行う。」のをクリックしてにして、「OK」をクリックします。
- 「スタート」ボタン-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップ用CD-ROM作成」をクリックします
「再セットアップ用CD-ROM作成」の画面が表示されます。
- 「スタート」をクリックします
「初期設定(1/2)」の画面が表示されます。

参考

RecordNow DXを追加する  「ばそガイド」-「アプリケーション紹介と説明」-「アプリケーションの追加と削除」

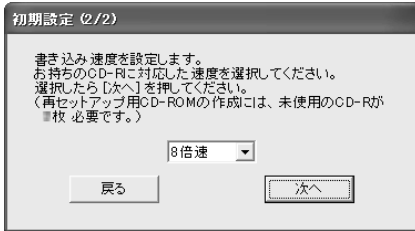
チェック!!

必ず、700Mバイトまたは650Mバイトの「CD-R媒体」を用意してください。CD-RW媒体やDVD-R/RW媒体、DVD-RAM媒体では、「再セットアップ用CD-ROM」を作成できません。

チェック!!

- ・「再セットアップCD-ROM」の作成には、約2～5時間かかります(お使いのモデルや書き込み速度によって異なります)。
- ・作成した「再セットアップ用CD-ROM」は、何枚目かわかるようにしておいてください。また、紛失したり破損したりすることのないよう、気をつけて保管してください。

- 4** プルダウンメニューに「最初から」と表示されていることを確認して、「次へ」をクリックします
「初期設定 (2/2)」の画面が表示されます。



- 5** 書き込み速度の設定をして、「次へ」をクリックします
用意したCD-Rに対応した速度を選択してください。
- 6** 以降は画面に表示される内容をよく読んで、操作します
再セットアップ用CD-ROMの作成が終了すると「完了」の画面が表示されるので、「完了」をクリックしてください。



再セットアップ用 CD-ROM 作成に必要な CD-R 媒体の枚数は、左の画面で確認できます。

再セットアップ用 CD-ROM を使って再セットアップする

再セットアップの種類を選ぶ

「再セットアップ用 CD-ROM」を使った再セットアップでは、目的にあわせて、次のような再セットアップができます。

Cドライブのみ再セットアップ

ハードディスクのCドライブの領域のみを再セットアップします。Dドライブなど、Cドライブ以外の領域に保存されていたデータは、再セットアップ前の状態のまま残すことができます。

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップ

ハードディスク全体を1つの領域(Cドライブ)として作成できます。Cドライブの領域(サイズ)は最大になりますが、Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。作成した「再セットアップ用 CD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを10GバイトからGバイト単位で変更できます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。作成した「再セットアップ用 CD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

再セットアップ用 CD-ROM を使った再セットアップ手順

再セットアップ用 CD-ROM から再セットアップを行うときは、次の手順で操作してください。

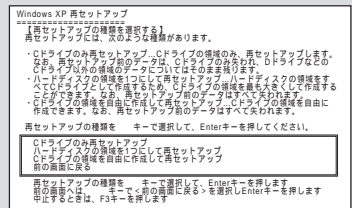
- 1 前ページの手順で作成した「再セットアップ用 CD-ROM」をすべて用意します
この他、Office XPモデルでは、「Microsoft Office XP Personal」CD-ROMと「Office XP ツール CD」CD-ROMも用意しておいてください。
- 2 「再セットアップする」(p.41)をご覧ください。「2. バックアップしたデータを確認する」～「6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」の操作を行います

チェック!!

再セットアップすると、大切なデータや設定内容の多くが失われてしまいます。再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。また、トラブルが発生している場合は、他の手段でトラブルを解決できないかもう一度試してみることをおすすめします。詳しくは、「再セットアップ、はじめる前に」(p.32)をご覧ください。

メモ

再セットアップの種類は、再セットアップ作業中に表示される次の画面で選択します。



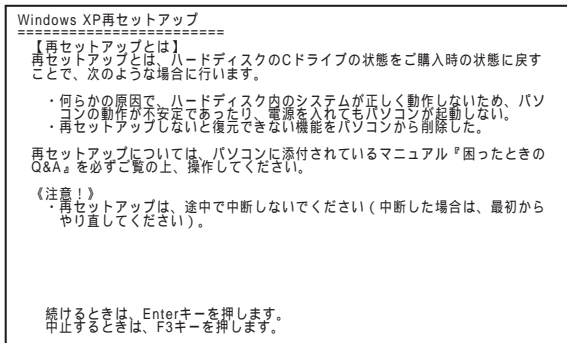
チェック!!

再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.35)をご覧ください。

3 パソコン本体の電源スイッチを押して電源を入れます

4 電源ランプがついたらすぐに「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」をCD/DVDドライブにセットします

しばらくすると、次のような画面が表示されるので、画面の内容を読んだら【Enter】を押してください。



5 以降は画面の表示内容をよく読んで、操作します

- 再セットアップ用CD-ROM(2枚目)をセットするよう画面に表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(2枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押してください。
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップCD-ROMを順番にセットしてください。再セットアップCD-ROMを順番にセットしていない場合、「Error」画面が表示されます。
- 「Cannot open Q:\WXP_B001.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(3枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。
- 「Cannot open Q:\WXP_B002.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(4枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。
- 「Cannot open Q:\WXP_B003.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(5枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。
- 「Cannot open Q:\WXP_B004.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(6枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。

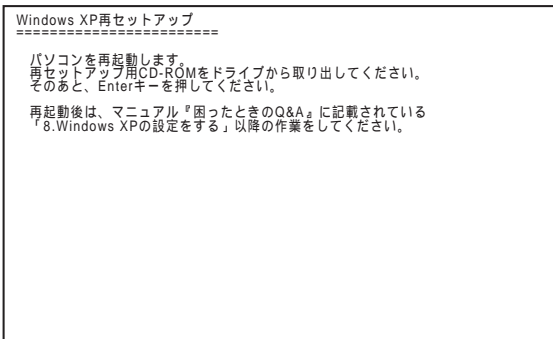
✓チェック!!

手順4で左の画面が表示されずにWindowsが起動してしまったら、「再セットアップ用CD-ROM(1枚目)」をセットしたまま、「スタート」-「電源オプション」-「再起動」の順にクリックしてください。

✓チェック!!

- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は画面からの指示がない限り、CD-ROMを取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。再セットアップ中に数回ピープ音(ビーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- 再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。
やむを得ず中断してしまった場合は、いったんパソコン本体の電源を切り、このページの手順3以降のすべての手順をやり直してください。

- ・「Cannot open Q:\WXP_B005.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(7枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。
- ・「Cannot open Q:\WXP_B006.GHS」と表示されたら、【Enter】を押します
「媒体交換」画面が表示されたら、再セットアップ用CD-ROM(8枚目)をCD/DVDドライブにセットして、【Enter】を押します。

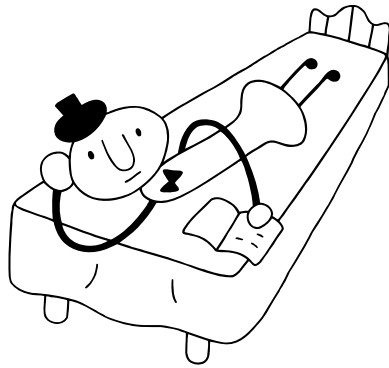


- 6 上の画面が表示されたら、CD/DVDドライブから「再セットアップ用CD-ROM」を取り出して、【Enter】を押します
【Enter】を押すと、自動的にパソコンが再起動します。
- 7 パソコンが再起動して「Windowsへようこそ」の画面が表示されたら、「8. Windows XPの設定をする」(p.47)以降の操作を行ってください
「13. バックアップしたデータを復元する」(p.50)の操作まで終われば、再セットアップの作業は完了です。

✓チェック!!

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。p.56の手順3から操作をやり直してください。

付 録



パソコンのお手入れ

パソコンは精密機械なので、日頃のお手入れが欠かせません。トラックボールやキーボードも、こまめに清掃することで長く快適に使用できます。ワイヤレスキーボードやリモコンでは、電池切れにも注意しましょう。

日頃のお手入れのしかた

⚠注意



お手入れの前には、パソコンの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。



準備するもの

軽い汚れのとき



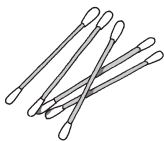
乾いたきれいな布を用意します

汚れがひどいとき



水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布を用意します

トラックボールをクリーニングするとき



綿棒を用意します

その他、こんなものがあると便利です。

- ・OA用クリーニングキット
- ・やわらかい歯ブラシ
- ・中性洗剤
- ・掃除機、など

✓チェック!!

- ・OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。OA 機器用クリーニングキットについては、ご購入元またはNECにお問い合わせください。
- ・シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

📖参照

NECのお問い合わせ先 『121wareガイドブック』

電源を切って、電源ケーブルを外す

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

図はイメージです。

パソコン本体

やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部

長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

ディスプレイ

やわらかい布でふいてください。
化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。

電源ケーブル

電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

キーボード

やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。
キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。
ゴミが取れないときは、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

トラックボール

汚れがたまると、ボールの動きが悪くなり、操作しにくくなります。
次の手順で定期的にクリーニングをしてください。

✓チェック!!

水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。

📖参照

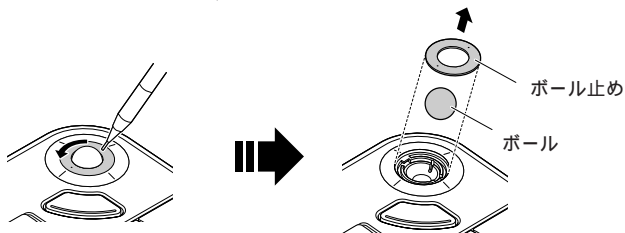
NECのお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』

トラックボールのローラーやボールのクリーニング

キーボードにあるトラックボール内部のローラーやボールが汚れると、トラックボールの反応が悪くなります。油分が付着すると故障の原因になる場合もあります。トラックボールは汚れにくい構造になっていますが、反応が悪くなってきたらクリーニングしてください。

1 キーボードのボール止めの穴にシャープペンシルなどの先を入れ、下図の矢印の方向に回します

2 ボール止めを取り外し、ボールを取り出します

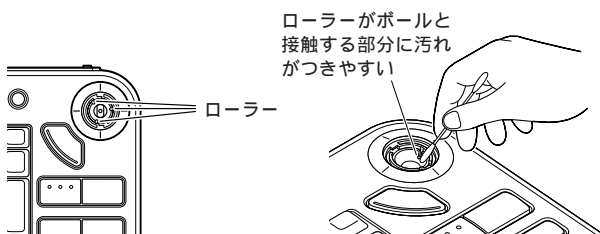


3 ボールを中性洗剤で洗って汚れを落とします

洗った後は、かならず水で中性洗剤を洗い落とし、乾いた布で水分をふき取ってよく乾燥させてください。

4 トラックボール内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とします

汚れが落ちにくいときは、やわらかい歯ブラシなどで汚れを取ってください(このとき、歯ブラシに水やはみがき粉などをつけないでください)。



5 ボールをキーボードに戻し、ボール止めを取り付けて手順1と反対の方向に回して固定します

✓チェック!!

トラックボールのローラーやボールのクリーニングは、必ず、パソコンの電源を切ってから行ってください。

✓チェック!!

- ・ 取り外したボールやボール止めは、お子さまが誤って飲みこんだりしないよう、ご注意ください。
- ・ キーボードを傷つけないように注意してください。

✓チェック!!

- ・ クリーニング中に内部にゴミが入らないように注意してください。
- ・ クリーニングの際にキーボードから取り出した部品は、なくさないようにしてください。
- ・ 水や中性洗剤は、絶対にキーボードに直接かけないでください。故障の原因となります。
- ・ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は、使用しないでください。キーボードの外装をいためたり、故障の原因となったりします。
- ・ ローラーの汚れを取る場合には、絶対に金属ブラシやカッター、ヤスリなどのような硬いものは使用しないでください。ローラーに傷が付き、故障の原因となります。

電池の交換(リモコン)

警告



乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

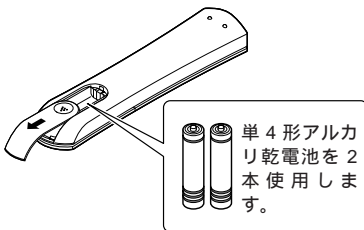
電池切れにご注意

リモコンの電池が消耗すると、ボタンを押したときやスティックを動かしたときの反応が悪くなったり、反応しなくなったりします。新しいアルカリ乾電池と交換してください。なお、ご使用の環境や方法にもよりますが、リモコンの電池寿命はアルカリ乾電池で最大約190時間です。

電池の交換

リモコンの電池の交換のしかたは、『リモコン取扱説明書』の「リモコンの準備をする」をご覧ください。

リモコン



チェック!

乾電池は誤った使い方をすると破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- ・必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池(ニカド電池、ニッケル水素電池など)、マンガン乾電池は使わないでください。
- ・長い間使わないときは、乾電池を取り出してください。
- ・+(プラス)と-(マイナス)の向きを、それぞれの電池ボックス内の表示通りに入れてください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換してください。
- ・古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

バッテリーパックの充電と交換(キーボード)

警告



バッテリーパックは、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。バッテリー内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

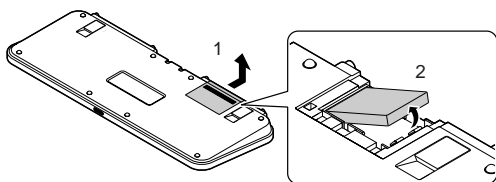
バッテリー切れにご注意

このパソコンのキーボードは、ワイヤレスで使用でき、バッテリーで動作します。キーボードのバッテリーが消耗すると、キーを押したときやトラックボールを動かしたときの反応が悪くなったり、反応しなくなったりします。このようなときは、バッテリーの充電をしてください。なお、ご使用の環境や方法にもよりますが、バッテリーがフル充電状態から、消耗するまで連続使用で約24時間です。

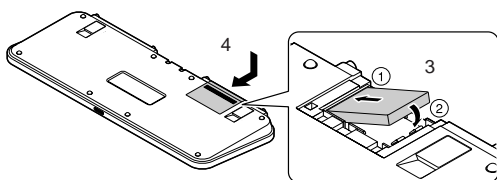
バッテリーパックの交換

バッテリーは消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、バッテリーパックの交換時期です。このときは、別売の新しいバッテリー(型番:PK-IO/BP01)に交換してください。

- 1 キーボード底面のカバーを取り外す
- 2 バッテリーパックを図の矢印の方向に取り外す



- 3 新しいバッテリーパックを取り付ける
- 4 手順1で取り外したカバーを取り付ける



チェック!!

画面にバッテリー交換を促すメッセージが表示されたり、正しく入力できないなどキーボードの反応が悪い場合は、バッテリーが消耗していますので、バッテリーを充電してください。画面にバッテリー交換を促すメッセージが表示されてから約60分は通常どおりキーボードを操作できますが、それ以上経過すると正しく動作しなくなりますので、こまめにバッテリーを充電するようにしましょう。

チェック!!

- ・長い間使わないときは、バッテリーパックを取り外してください。
- ・古いバッテリーを廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスのご相談は、ご購入元、NEC121 コンタクトセンターの修理相談窓口などで承っています。詳しくは、『121wareガイドブック』をご覧ください。

✓チェック!!

ご購入元、NEC121 コンタクトセンターなどに本機の修理を依頼される場合は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品 / 消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれており、長時間使用を継続した場合、早期の部品交換が必要となります。

消耗品と消耗部品は次のとおりです。

| 種類 | 種類の内容説明 | 該当品または部品(代表例) |
|------|---|--|
| 消耗品 | 使用頻度や使用量により消耗します。本体の保証期間内に関わらず、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。 | CD-ROM媒体 DVD-ROM媒体 バッテリーパック、乾電池等 |
| 消耗部品 | 使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗し修理ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代が有料の場合があります。詳しくはNEC121コンタクトセンターなどにご相談ください。 | ディスプレイ、ファン、ハードディスク、キーボード、リモコン、CD/DVDドライブ |

- ・ 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 7 年です。
- ・ 記載部品は代表例です。機種により構成が異なります。詳しくは、『パソコン機能ガイド』の「仕様一覧」をご覧ください。
- ・ 消耗部品の消耗時期は、1日 8時間のご使用で約 5 年が目安です(ご使用環境により差があります。また、故障しないことを保証するものではありません)。

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受ける場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録を行ってください。

譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)する場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、121ware(ワンツワンウェア)登録センター(TEL:0120-469-121)までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けるお客様へ

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」での登録をお願いします。<http://121ware.com/my/>にアクセスし、「新規登録」で121コミュニケーションID(ログインID)を取得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録できます。

インターネットに接続できない方は、お客様登録に必要な以下の事項を記入し、官製はがきまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型番および保証書番号(本体背面、側面または保証書に記載の型番および製造番号)
2. あなたの氏名、住所、電話番号

宛先

〒183-8501 東京都府中市日新町1-10(NEC 府中事業場)
121ware 登録センター係

チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

ハードディスクに一度記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。市販のソフト(別売)などを使うとデータを消せます。

このパソコンを廃棄するには

このパソコンの所有者が個人の場合 (一般廃棄物として廃棄)

廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください
(2002年12月現在)。

このパソコンの所有者が事業者の場合 (産業廃棄物として廃棄)

当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって、資源の有効利用につとめていますので、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

<http://www.nec.co.jp/eco/ja/recycle/renrakusaki.html>

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

パソコンを使っていくと、ハードディスクにお客様が作成、使用した重要なデータが記録されていきます。

そのため、このパソコンを譲渡または廃棄するときに、これらの重要なデータ内容を消去することが必要となります。ところが、ハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、実はそれほど簡単なことではありません。

一般に「データを消去する」という場合、次の操作を指します。

- ・データを「ごみ箱」に捨てる
- ・「削除」操作を行う
- ・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ・ソフトで初期化(フォーマット)する
- ・再セットアップを行い、工場出荷状態に戻す

これらの操作を行うと、パソコン内部では、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更され、データが見えなくなっているだけという状態になります。

つまり、データは一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSから、それらのデータを読み出す処理ができなくなっただけで、本来のデータはハードディスク内に残っているのです。

データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があり、悪意のある人によって、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

✓チェック!!

添付されたマニュアルに記載されている方法以外で機器を改造された場合、その機器を引き取ることができない場合があります。

お客様が廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、ハードディスクに記録された全データをお客様の責任において消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(共に有償)を利用するか、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

また、ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。詳しくは「この製品を譲渡するには」をご覧ください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。


記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となる場合があります。



アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造元各社のサポート窓口一覧です。

下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。

添付されているアプリケーションは、モデルにより異なります。

-  **チェック!!** ・年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
 ・お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

 **参照** NECのパソコンやソフトウェア、周辺機器について  「ばそガイド」・「NECのサービス&サポート」

| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|---|--|
| Microsoft® Office XP Personal (Office XPモデル) Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0 (Office XPモデル) Microsoft® Office XP Personal Step By Step Interactive Microsoft® Outlook® Plus(Office XPモデル) | 「Office XP Personal」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL: http://www.microsoft.com/japan/support/ |
| BIGLOBEインターネット無料体験 BIGLOBEインターネット接続ツール(BIGLOBEでインターネット) ・BIGLOBEサインアップナビ ・BIGLOBEかんたん接続ナビ カントンプロードバンド | NEC BIGLOBEカスタマーサポート ・サービス内容 / 事務手続き関係 BIGLOBEインフォメーションデスク Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル) 03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 24時間、365日受付 ・操作方法 / 環境設定関係 BIGLOBEサポートデスク Tel:0570-00-0962(ナビダイヤル) 全国一律 8.5円 / 3分(市内通話料金)でご利用いただけます。 Tel:03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 毎日 午前9時～午後10時 URL: http://www.biglobe.ne.jp/ URL: http://support.biglobe.ne.jp/ URL: http://support.biglobe.ne.jp/ask.html (「お問い合わせフォーム」をご利用ください) |
| @niftyでインターネット for Windows® | ニフティ株式会社 ・@nifty入会センター 入会案内 Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター テクニカルサポート / @niftyサービス内容案内 Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) (ナビダイヤル日本全国8.5円 / 3分:0570-000-881) ・@niftyインフォメーションセンター パスワード再発行 / 各種手続き / 個人会員の解約 Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日 午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL: http://www.nifty.com/supinfo/ |
| AOL | AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265 毎日 午前9時～午後9時 URL: http://www.jp.aol.com/ |

| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|-------------------|---|
| DIONサインアップ | KDDIカスタマーサービスセンター DIONインターネット接続サービスに関するお問い合わせ 毎日 午前9時～午後9時 ・サービス内容に関するお問い合わせ Tel:0077-7192(無料) E-mail:support@dion.ne.jp ・接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-7084(無料) E-mail:tech_support@dion.ne.jp ・ADSLコースのサービス内容、接続・設定などに関するお問い合わせ E-mail:bbsupport@dion.ne.jp(サービス内容) E-mail:bbtech@dion.ne.jp(接続・設定など) ADSLコースについては24時間受付(夜間はお問い合わせ内容によって、翌日にご回答させていただく場合があります。) |
| Fresh Voice | Fresh Voiceサポートデスク 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3丁目23番地スタウトビル3F Tel:03-5822-2877 E-mail:fv@anets.co.jp 電話・メールでのサポート 月～金曜日 午前10時～午後10時(ただし祝祭日、年末年始を除く) ボイス電話番号:7405001 Fresh Voiceでのサポート 毎日午前10時～午後10時(年中無休) URL: http://community.freshvoice.net/faq/mailform.html |
| OCNサインアップ | OCNスタートバックヘルプデスク TEL:0120-047747 月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日 午前9時～午後5時 E-mail:info@ocn.ad.jp |
| ODNサインアップ | ODNサポートセンター ・簡単インターネットコースお問合せ先 Tel:0088-86(無料) ・簡単インターネットコース接続サポート Tel:0088-85(無料) 毎日 午前9時～午後6時(年中無休) URL: http://www.odn.ne.jp/ E-mail:odn-support@odn.ad.jp ・快適ブロードバンドコースお問合せ先 Tel:0088-222-375(無料) ・快適ブロードバンドコース接続サポート Tel:0088-222-325(無料) 毎日 午前9時～午後6時(年中無休) URL: http://www.odn.ne.jp/adsl/ E-mail:info-adsl@odn.ad.jp |
| SANNETインターネットサービス | ・SANNETインフォメーションセンター(サービスに関するお問い合わせ) 365日 年中無休 午前9時～午後7時 札幌 011-290-1025 仙台 022-713-8463 群馬 0276-40-3329 東京 03-5818-8583 名古屋 052-589-3799 大阪 06-6994-3526 広島 082-544-0806 高松 087-870-0479 福岡 092-263-7442 FAX 06-6994-4148 E-mail:info@sannet.ne.jp URL: http://www.sannet.ne.jp/ |

| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|--|--|
| So-net簡単スターター | So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414(全国共通) 携帯・PHSの場合 札幌 011-711-3765 仙台 022-256-2221 東京 03-3446-7555 名古屋 052-819-1300 大阪 06-6577-4000 広島 082-286-1286 福岡 092-624-3910 毎日 午前10時～午後9時 Fax:03-3446-7557 E-mail:info@so-net.ne.jp URL:http://www.so-net.ne.jp/center |
| かるがるネット | サポートセンター 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-9-8 新京橋第一長岡ビル3F Tel:03-3537-1325 Fax:03-3537-1326 月～金曜日 午前10時～午後6時 URL:http://www.karugaru.net/ E-mail:info@karugaru.net |
| 東京電話インターネットサインアップ | 東京電話インターネット・インフォメーションセンター お問い合わせ、サポート Tel:0081-1588(無料) Tel:0120-719-033(無料) 毎日 午前9時～午後9時(年中無休) URL:http://www.dup.ttcn.ne.jp E-mail:dup-info@ttcn.ne.jp |
| @Homeステーション | @Homeステーションお客様窓口 Tel:03-5439-9188 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日を除く) E-mail:athome_help@networks21.jp |
| AI将棋 AI囲碁 AI麻雀スタンダード 筆王 3Dフィッシュ アクアarium | NECインターチャネル株式会社 バンドルソフトウェアサポートセンター Tel:03-5767-1386 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし祝祭日を除く) |
| BeatJam | ジャストシステムサポートセンター 東京 03-5412-3980 大阪 06-6886-7160 月～金曜日 午前10時～午後7時(特別休業日を除く) 土・日・祝祭日 午前10時～午後5時(特別休業日を除く) URL:http://www.justsystem.co.jp/support/ |
| dialpadインターネット電話 | NEC BIGLOBEカスタマーサポート URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html ダイヤルパッドジャパン URL:http://www.dialpad.ne.jp/indexinfo.html E-mail:support@dialpad.ne.jp |

| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|--------------------------------|--|
| DVD MovieWriter VideoStudio | <p>ユーリードシステムズ株式会社 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル Tel:03-5491-5662 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ulead.co.jp/ E-mail:support@ulead.co.jp</p> |
| i-フィルター | <p>デジタルアーツ株式会社ユーザーサポート Tel:03-5485-1334 Fax:03-5485-1337 月～金曜日 午前10時～午後6時(ただし土日、祝祭日を除く) E-mail:support@daj.co.jp URL:http://www.daj.co.jp</p> |
| LiquidView | <p>ポートレートディスプレイ株式会社 URL:http://jp.portrait.com/</p> |
| Norton AntiVirus | <p>・技術的なお問い合わせ シマンテックテクニカルサポートセンター URL:http://shop.symantec.co.jp/oem/nec/2002/ Tel:03-3476-1118 月～金曜日 午前10時～12時、午後1時～5時(ただし祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-3477-1118 上記サポートセンターをご利用いただくためには、シマンテックホームページにてカスタマーIDの取得が必要です。 電話によるサポートは製品のご使用を開始されてから90日間となります。それ以降は、有償サポートをご購入いただくことでサポートを受けていただくことが可能となります。 ・カスタマーID取得、および購入前の一般的なご質問に関するお問い合わせ コンシューマ・カスタマーサービスセンター Tel:03-3476-1156 月～金曜日 午前10時～12時、午後1時～5時(ただし祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-3476-1159</p> |
| RecordNow DX | <p>イージーシステムズジャパン株式会社 ESJカスタマーセンター Tel:03-5643-8724 月～金曜日 午前10時～午後5時30分(ただし祝祭日、年末年始及び特別休業日を除く) FAX:03-5643-8737</p> |
| VchatPersonal | <p>・サービス内容 / 事務手続き関係 NEC BIGLOBEカスタマーサポート URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.htm(「お問い合わせフォーム」をご利用ください) ・操作方法 / 環境設定関係 ジャパンメディアシステム株式会社 JMSサポートセンター 24時間、365日受付 Tel:03-3298-7082 URL:http://www.jm-s.co.jp/biglobe/form2-2.htm(「お問い合わせフォーム」をご利用ください)</p> |
| WAKWAKコール・ゴーゴー | <p>XePhionコールPro受付センター(旧称:WAKWAKコール・ゴーゴー受付センター) 東京都千代田区大手町2-2-2 アーバンネット大手町ビル16F Tel:0120-895-065 月～金曜日 午前9時～午後5時(ただし祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.ntt-me.co.jp/call55 E-mail:call55@ntt-me.co.jp</p> |

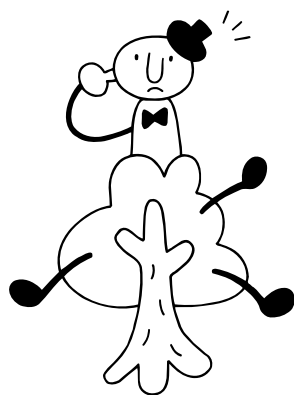
| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|-------------------------------|--|
| WinDVD4 | <p>インタービデオジャパンテクニカルサポート Tel:03-5447-0576 月～金曜日 午前9時30分～12時 午後1時30分～午後5時(ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く) FAX:03-5447-6689 月～金曜日 午前9時30分～12時 午後1時30分～午後5時(ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く) URL:http://www.intervideo.co.jp E-mail:support@intervideo.co.jp ・お問い合わせの前に インタービデオジャパンのウェブサイトでは、24時間いつでもご利用いただけるように「よくあるご質問(FAQ)」ページを用意しています。お問い合わせの前に、必ずご覧ください。また、お使いのコンピュータのモデル名と合わせてご連絡をお願いします。</p> |
| アイモーニング | <p>「生活情報ポータル アイモーニング」サポートセンター Tel:03-5775-5726 Fax:03-5775-5736 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日および休業日を除く) URL:http://www.i-morning.ne.jp/ E-mail:support@i-morning.ne.jp</p> |
| アドレスステーション2 | <p>システムポート株式会社 ユーザーサポート係 Tel:0184-24-5592 Fax:0184-24-5558 月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～5時30分(ただし休業日、祝祭日を除く) E-mail:info@systemport.co.jp</p> |
| 駅すばあと | <p>株式会社ヴァル研究所 ユーザーサポートセンター 〒166-8565 東京都杉並区高円寺北2-3-17 高円寺NKビル Tel:03-5373-3522 Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) URL:http://www.ekiworld.net/</p> |
| オンラインラボ工房 コニカオンラインプリントサービス | <p>コニカオンラインラボサポートセンター Tel:0120-201-990 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く) E-mail:info@konica-lab.net</p> |
| 家庭の医学 クイズマスター | <p>NEC CD-ROMソフトユーザーサポートセンター 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-1-9 ニキョービル Tel:03-5821-1339 Fax:03-5821-1615 月～金曜日 午前10時～午後6時(祝祭日を除く)</p> |
| 蔵衛門デジブック | <p>トリワークスカスタマーサポートセンター Tel:03-5468-5258 Fax:03-5468-1250 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし夏期、年末年始、祝祭日を除く) E-mail:support-n@triworks.com</p> |
| スーパーバズルポブル | <p>株式会社サイバーフロント ユーザーサポートセンター Tel:052-779-6549 月～金曜日 午前11時～12時 午後1時～5時(ただし祝祭日を除く)</p> |
| ゼンリン電子地図帳 | <p>株式会社ゼンリン ユーザーサポートセンター 〒803-8630 福岡県北九州市小倉北区下到達1-1-10 Tel:03-5259-5064 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時(ただし休業日、祝祭日、および年末年始を除く) FAX:03-5259-5073 URL:http://www.zenrin.co.jp/support/index.html E-mail:support@zenrin.co.jp</p> |

| アプリケーション名 | サポート窓口 |
|-----------------------|---|
| てきばき家計簿マム3 ポケットレシビ | テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145 岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370 大阪06-6633-1162 岡山086-245-4770 Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただしテクニカルソフト株式会社の休業日を除く) URL: http://www.softnet.jp/ E-mail: support@softnet.co.jp |
| はっけよい!打ノ花 | アンバランス ユーザーサポート Tel:03-5283-3625 Fax:03-5283-3665 月～金曜日 午後1時～午後6時(E-mail、FAXは24時間受付) E-mail: support@unbalance.co.jp |
| モーしょんパラダイス | バイオニア株式会社 モーしょんパラダイス・カスタマーサポート窓口 ・うまく再生できない等、プレーヤーの動作・操作について URL: https://www.motionparadise.com/q_a/form_01.html ・サービス全般に関する質問・要望・リクエストについて URL: https://www.motionparadise.com/q_a/form_02.html E-mail: info@motionparadise.com 月～金曜日 午前10時～午後5時(ただし、祝祭日、年末年始などを除く) 受信は24時間受付対応 |
| リアルシミュレーションゴルフE | トワイライトエクスプレス ユーザーサポート Tel:03-5979-7496 Fax:03-5979-7497 月～金曜日 午後1時～午後4時(ただし、祝祭日を除く) E-mail: support@twilight.co.jp |

上記以外のアプリケーションについては、以下へお問い合わせください。

- ・まずは「121ware.com」で探す
URL <http://121ware.com>(121ware.com サポート)
- ・答えが見つからない場合は NEC 121 コンタクトセンターへ
フリーコール Tel:0120-977-121 9:00～17:00(祝日を除く)
Tel:03-3768-2337(東京)(通話料お客様負担)
土・日も受付をしております。
ご相談窓口は、「購入」、「購入後」、「修理」の3つに分かれています。
電話音声ガイドを確認になり、「購入後」のご相談「2」を押してください。
また、会員番号の確認を行いますので、お客様が所有している121wareお客様登録番号を手元に用意してからおかけください。

索引



英字

| | |
|----------------------------------|--------|
| 121ware.com (ワントウワンウェア) 巻頭(10) | |
| 121コンタクトセンター | 巻頭(10) |
| CD/DVDドライブ | 28 |
| Checking file system on | 15 |
| Invalid system disk | 16 |
| NIGHT MODE | 13 |
| Operating System not found | 16 |
| OS (オペレーティングシステム) | 30 |
| Windows拡張オプション メニュー | 15 |
| Windowsタスクマネージャ | 5 |

あ行

| | |
|-------------------------|-----------|
| アフターケア | 65 |
| アプリケーション | 22 |
| アプリケーションのサポート窓口一覧 | 69 |
| 一般保護違反 | 23 |
| ウイルス | 巻頭(7), 29 |
| エラーメッセージ | 15, 23 |
| お手入れ | 60 |

か行

| | |
|------------------|-----------|
| 改造 | 68 |
| キーボード | 7 |
| キーボードの登録 | 8 |
| 休止状態 | 18 |
| 強制終了 | 5 |
| コンピュータウイルス | 巻頭(7), 29 |

さ行

| | |
|----------------------|--------|
| 再セットアップ | 31 |
| 再セットアップ用CD-ROM | 52 |
| システム | 37 |
| システムの復元 | 37 |
| 周辺機器 | 24 |
| 省電力機能 | 18 |
| 譲渡 | 66 |
| 消耗品 | 65 |
| 消耗部品 | 65 |
| スタンバイ状態 | 18 |
| ストール | 5 |
| セーフモード | 15, 34 |

| | |
|----------|----|
| 清掃 | 61 |
|----------|----|

た行

| | |
|-------------------|------------|
| タスクマネージャ | 5 |
| 断片化 | 4 |
| 電源 | 12 |
| 電池切れ、電池の交換 | 63 |
| 電波の混信、妨害 | 10 |
| ドライバ | 24 |
| トラックボール | 7, 62 |
| トラブルチェックシート | 巻頭(11), 77 |

は行

| | |
|----------------------|------------|
| ハードディスク上のデータ消去 | 67 |
| 廃棄 | 67 |
| パスワード | 26 |
| ばそガイド | 2 |
| パソコンのお手入れ | 60 |
| パソコン本体の電源ランプ | 13 |
| バックアップ | 巻頭(14), 35 |
| バッテリーパック | 7, 64 |
| フリーズ | 5, 23 |
| 補修用性能部品 | 65 |
| 保守サービス | 65 |



ら行

| | |
|-------------|----|
| 例外エラー | 23 |
|-------------|----|

お問い合わせ、修理のご依頼/ご相談の前に

お問い合わせにお答えするときや、修理のご依頼/ご相談をお受けする際には、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックし、表示された画面で「詳細表示」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にご覧ください。

トラブルチェックシート 1


| あなたのパソコンの構成 | |
|--|--------------|
| ハードウェア | |
| 本体 | |
| 型名 (型名は本体背面または側面に表示されています) | |
| 製造番号 (保証書番号) | |
| メモリの容量 | MB(メガバイト) |
| メモリの容量を調べるには  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。 | |
| ハードディスクの容量(Cドライブ) | GB(ギガバイト) |
| ハードディスクの空き領域(Cドライブ) | GB(ギガバイト) |
| ハードディスクの容量、空き領域を調べるには  「ばそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。 | |
| 周辺機器 | 品名・型名(メーカー名) |
| プリンタ | |
| 増設ハードディスク | |
| PCカード | |
| その他の周辺機器 | |
| ソフトウェア | |
| OSのバージョン | |
| Windows® XP Home Edition | |
| トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフトと発売メーカー | |
| | |

トラブルチェックシート 2

| 具体的なトラブルの内容 | |
|--|--------------------------------------|
| どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。 (例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。) | |
| 画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？ メッセージや番号を書いてください。 (例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、プログラムの製造元に連絡してください。」とひんばんに表示される。) | |
| そのトラブルはどんなときに起きましたか？ アプリケーション名、操作の状況なども詳しく記入してください。 | |
| パソコンを起動するたびに起きる そのアプリケーションを起動する たびに起きる 特定の操作を行うと起きる はじめて起きた | (例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、 止まってしまう。) |
| その他に気づいたことがあれば書いてください。 トラブルに気がついた時期や、お問い合わせの前に試してみたことなども、記入して下さい。 (例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。) | |

修理のご依頼 / ご相談をされるときは・・・

パソコン本体の修理を行う際に、やむを得ずハードディスクの内容を初期化することがあります。修理をご依頼される前に、あらかじめ、お客様ご自身が作成された文書ファイルや送受信メールなどの大切なデータはバックアップを取っておいてください。


| 大切なデータのバックアップは取ってありますか？ |
|---|
| バックアップ済み まだバックアップしていない まだバックアップを取っていない場合は、「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取ることをおすすめします。詳しくは、  「ばそガイド」-「パソコンでできること」の「バックアップ-NX」をご覧ください。 |

『困ったときのQ&A』と合わせて使う

電子マニュアル『ぱそガイド』

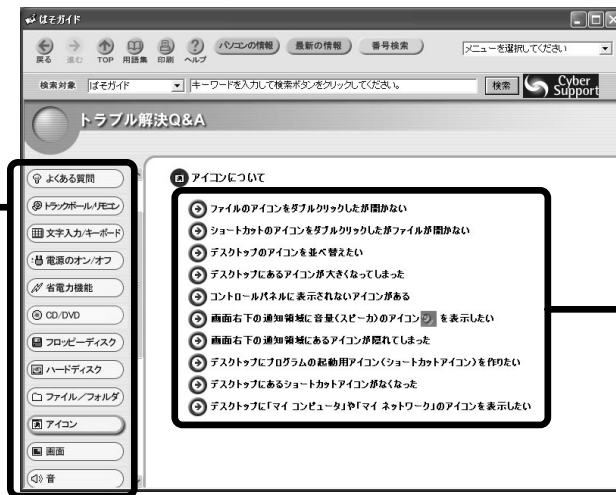
パソコンを使って困ったことが起きたら、このマニュアル『困ったときのQ&A』と電子マニュアル『ぱそガイド』が役立ちます。

『ぱそガイド』の250項目以上のQA項目や検索エンジン、インターネットの最新情報提供サービスへの接続など、強力な機能であなたをサポートします。

デスクトップにあるをダブルクリックして



さらに「トラブル解決Q&A」をクリック



ここからジャンルを選んで

ここで項目を選ぶと、それぞれの解決方法が表示される



ここに質問を入力すると『ぱそガイド』に含まれるすべてのデータから最適な答えを探し出してくれる





VALUE STAR

初版 2002年12月

NEC

P

853-810601-020-A

Printed in Taiwan

困ったときのQ&A

